

川越市市制施行100周年

記念事業実施報告書

時をつなぐ 未来をつむぐまち 川越

川越市市制施行100周年会議



川越市市制施行100周年

記念事業実施報告書

時をつなぐ 未来をつむぐまち 川越

川越市市制施行100周年会議



contents

目次

川越市市制施行100周年 記念事業実施報告書

ごあいさつ	4	● 広報・メディア	60
記念事業概要	5	● 著名人との連携	66
記念事業	9	● PRイベント・報道実績	70
● 100周年会議主催事業	10	記念誌制作事業	72
● 提案型補助事業	16	100周年会議	76
● 冠付け事業	22	● 実施体制・会議経過	77
● 川越市主催事業ほか	34	● 川越市市制施行100周年会議規約	79
PR事業	48	● 提案事業補助金交付要綱	81
● ロゴマーク・キャッチフレーズ等	49	● 冠付け事業制度要綱	84
● 装飾等	50	● ロゴマーク・キャッチフレーズ使用規程／使用ガイドライン	85
● 民間との連携	54	● PRパートナー制度要綱	88
● WEB・SNS	58	● 名簿	89



川越市長
川合善明

川越市市制施行100周年会議会長



川越市は、大正11年12月1日に県下初の市制を施行し、令和4年に市制施行100周年の大きな節目を迎えました。

市制施行時に3万人余りだった人口は、昭和14年に田面沢村と、昭和30年に隣接する9か村との合併を経て、平成27年には35万人を超え、県南西部地域の中心都市として発展してきました。

この大きな節目の年を市民の皆様とともに祝い、市民参加による記念事業を円滑に実施するため、令和2年4月に川越市市制施行100周年会議を組織いたしました。そして、「時をつなぐ 未来をつむぐまち 川越」のキャッチフレーズのもと、令和4年1月から12月までの1年間に、100周年会議、市内各団体及び市がそれぞれ主体となり様々な記念事業が実施されました。100周年会議委員の皆様をはじめ、各団体の皆様にご協力をいただきましたことに改めて、深く感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響のある中でしたが、万全の感染症対策のもと市内外含め多くの方に記念事業に参加していただき、川越の魅力を広くアピールすることができました。

本市は、次の100年に向けて新たな一歩を踏み出します。今後も誰もが住み続けたいまちを目指して、市政に取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

記念事業概要





本市は、大正11（1922）年12月1日に県下初の市制を施行し、昭和14年に田面沢村と、昭和30年には隣接する9ヶ村（芳野村、古谷村、南古谷村、高階村、福原村、山田村、名細村、霞ヶ関村、大東村）を合併して現在の市域となりました。

都心に近い立地でありながら、県内有数の農業産出額を有する農業、交通の利便性を生かした流通業、伝統に培われた商工業、豊かな歴史と文化を資源とする観光など、充実した都市機能を有しており、平成15年には県内で初めて中核市に移行し、県南西部地域の中心都市として発展してきました。

そして令和4（2022）年に市制施行100周年の大きな節目を迎えました。

1 基本理念

これまでの100年の歩みを振り返り、先人の功績をたたえとともに、川越への愛着を深め高い誇りを持ち、誰もが住み続けたいまちを目指し、みんなで未来へ飛躍するために記念事業を実施します。

2 基本方針

● みんなで川越の歴史や伝統にふれよう

川越の歴史や伝統を学び、先人の想いを未来につなげるような事業を実施します。

● みんなで川越の絆を感じよう

人と人がつながり、みんなで支え合う、安全で安心なまちの実現につながるような事業を実施します。

● みんなで川越の未来を思い描こう

子どもたちが輝く未来につながるような事業を実施します。

● みんなで川越の魅力を発信しよう

川越の魅力を高め、広く発信できるような事業を実施します。

● みんなで川越の自然や環境を守ろう

川越の自然や環境について考え、自然と調和した暮らしを送れるような事業を実施します。

● みんなでにぎわいを創り出そう

川越がにぎわい、活力があふれるような事業を実施します。

● みんなで文化やスポーツに親しもう

川越で文化やスポーツに親しみ、健康で心豊かになれるような事業を実施します。





3 実施期間

PR期間

令和3年1月1日から令和4年12月31日

記念事業期間

令和4年1月1日から令和4年12月31日

100周年記念日（市民の日）

令和4年12月1日（木）

4 事業構成

● 100周年会議所管事業

① 主催事業

市制施行100周年記念事業として、基本方針に沿った中心となる事業を実施する。

② 提案型補助事業・冠付け事業

各団体が行う基本方針に沿った事業について、経費の一部を補助、もしくは「川越市制施行100周年記念事業」の冠付けを行う。

③ PR事業

100周年のキャッチフレーズ、ロゴマーク等を作成し、各種PRツールを活用しPR活動を行う。

④ 記念誌制作事業

市制施行100周年記念誌を制作する。

● 市所管事業

① 記念式典

市政功労者及び特別表彰者の表彰を行う。

② 市主催事業

市制施行100周年事業として基本方針に沿った事業を実施する。

記念事業

- 100周年会議主催事業
- 提案型補助事業
- 冠付け事業
- 川越市主催事業ほか



川越市市制施行100周年会議は、川越市の100周年という大きな節目の年を市民の皆様とともに祝うため多くの事業を実施してきました。川越市の100年目は新型コロナウイルスの世界的流行という未曾有の混乱の中にありましたが、基本構想に定める基本理念と基本方針に則り、内外の多様な有識者を交えながら、川越のこれまでの歩みを振り返り、郷土への理解を深めるとともに、まちの未来を考えるきっかけとなるような事業を実施してきました。

1 January

ジャーナリスト・池上彰さん
特別講演会
「いままでの100年、これからの
100年～祝川越市100周年」

ジャーナリスト・池上彰さんにこの100年から得られる教訓やウィズコロナ時代の生き方を講演いただくとともに、若者たちへのエールをいただいた。オープニングに川越鷺組合による祝い木遣りを実施。

期日 1月22日(土)
会場 ウェスタ川越大ホール
主催等 川越市市制施行100周年会議
参加者数 791人



ノーベル物理学賞受賞者・梶田隆章さん
特別講演会
「自然を不思議と思う心～次の100年を担う川越の若者たちへ～」

本市と所縁の深い、ノーベル物理学賞受賞者・梶田隆章さんに、過去100年の科学の発展とともに、専門であるニュートリノや重力波の研究について講演いただいた。

期日 2月19日(土)
会場 ウェスタ川越大ホール
主催等 川越市市制施行100周年会議
参加者数 415人

February 2

4 April

小西美術工藝社代表取締役社長・
デービッド・アトキンソンさん
特別講演会
「ウィズコロナ時代、魅力的な国際
観光都市であり続けるために」

アナリストであり文化財修理等を手掛ける会社の代表者であるデービッド・アトキンソンさんに、日本の生産年齢人口減少がもたらす影響とインバウンド観光施策について講演いただいた。

期日 4月16日(土)
会場 ウェスタ川越大ホール
主催等 川越市市制施行100周年会議
参加者数 239人



5 May

KAWAGOE SUNRISE 2022

川越青年会議所との共催事業。コロナ禍からの夜明けを願い「SUNRISE」というテーマを掲げ、コスプレランプリ、気球の搭乗、着物姿の100人文字アートなど多くの催しで100周年を盛り上げた。

期日 5月14日(土)
会場 川越水上公園
主催等 川越青年会議所
川越市市制施行100周年会議
参加者数 約4,500人



東京スリパチ学会会長・皆川典久さん
特別シンポジウム
「まち歩きで再発見～川越の凸凹地形
と新たな魅力」

東京スリパチ学会会長の皆川典久さんを中心に、野内隆裕さん（路地連新潟代表）、荻窪圭さん（古道研究家）、吉村忠さん（埼玉スリパチ学会会長）、守山登さん（川越蔵の会副会長）が登壇し、まち歩き視点で見た川越の魅力に迫った。

期日 5月21日（土）
会場 ウェスタ川越大ホール
主催等 川越市市制施行100周年会議
参加者数 459人



川越、まち歩き(春夏編)

5月21日に開催されたシンポジウムの登壇者たちによるまち歩きイベントを4コース開催。

- ・川越凸凹地形まち歩き（弁財天編）
- ・川越凸凹地形まち歩き（河岸編）
- ・川越ユルキワめぐり
- ・川越古道散歩

期日 5月22日（日）
会場 市内各所
主催等 川越市市制施行100周年会議
参加者数 78人

NHK公開収録「新・BS日本のうた」

NHK公開収録「新・BS日本のうた」を実施し多くの市民が訪れた。ゲストは、岩出和也さん、大橋純子さん、丘みどりさん、北川大介さん、小桜舞子さん、田川寿美さん、藤あや子さん、藤井香愛さん、彩青さん。

期日 5月26日（木）
会場 ウェスタ川越大ホール
主催等 川越市市制施行100周年会議
NHKさいたま放送局
参加者数 716人



July 7

歴史作家・河合敦さん特別シンポジウム
「小江戸川越の歴史的魅力と川越まつり」

歴史作家・河合敦さんに、川越の歴史からみた様々な魅力について講演いただいた。後半は川越まつりに携わる井上誠一郎さん（川越市山車保有町内協議会会長）、宇津木二郎さん（川越市囃子連合会会長）、西村平雪さん（川越鳶組合頭取）、山田禎久さん（川越氷川神社宮司）が登壇し祭りの魅力に迫るとともに、中台囃子連中による川越祭り囃子の実演が行われた。

期日 7月16日（土）
会場 ウェスタ川越大ホール
主催等 川越市市制施行100周年会議
参加者数 576人



August 8

川越市市制施行100周年記念ゴルフ事業

東京オリンピック会場である霞ヶ関カントリー倶楽部を舞台に、所属プロによるデモンストレーション、東コース見学、東京2020オリンピック展示コーナー、東京2020オリンピック報告会を実施した。

期日 8月22日（月）
会場 霞ヶ関カントリー倶楽部
主催等 川越市市制施行100周年会議
参加者数 88人



9 September



川越市100周年記念動画制作

尚美学園大学の学生が中心となり、川越市をテーマとした動画を制作。12月1日の記念式典で放映された。

期日 9月1日(木)～11月30日(水)
会場 市内各所
主催等 川越市市制施行100周年会議
学校法人尚美学園



川越市100周年ライトアップ

川越駅西口ペDESTリアンデッキ上で、100周年ロゴマークや川越をモチーフとしたライトアップを実施。13日間開催。

期日 11月29日(火)～12月11日(日)
会場 川越駅西口ペDESTリアンデッキ
主催等 川越市市制施行100周年会議



10 October

シェアリングエコノミー協会代表理事・石山アンジュさん特別講演会「シェアライフー新しい社会の新しい生き方ー」

シェアリングエコノミー協会代表理事・石山アンジュさんにシェアリングエコノミーを取り入れたライフスタイルについて事例とともに講演いただいた。

期日 10月29日(土)
会場 ウェスタ川越大ホール
主催等 川越市市制施行100周年会議
参加者数 191人



川越、まち歩き(秋冬編)

5月21日に開催されたシンポジウムの登壇者たちによるまち歩きイベントを5コース開催。

- ・川越建築まち歩き
- ・川越古道散歩
- ・川越凸凹地形まち歩き(弁財天編)
- ・川越凸凹地形まち歩き(河岸編)
- ・いにしへの河越(河肥)に行く

期日 11月5日(土)～6日(日)
会場 市内各所
主催等 川越市市制施行100周年会議
参加者数 95人

November 11



川越市100周年謎解き周遊イベント

- ①『風詩吟堂のヒミツ』(中心エリア)
- ②『川越浪漫財宝譚』(伊佐沼・新河岸・霞ヶ関)

川越市を舞台に謎解きをしながら宝探しをする周遊イベント。市内中心だけでなく、伊佐沼や新河岸、霞ヶ関など郊外でのプレーも楽しめる。

期日 1月～12月
会場 市内各所
主催等 川越市市制施行100周年会議
キット販売数 ①2,953個 ②881個

提案型補助事業

市制施行100周年を市民の皆様とともに祝い盛り上げるために、市民団体や法人等が主体となり34の提案型補助事業が実施されました。事業経費の一部を補助することで、それぞれの団体の主体性と特性を存分に生かしながら、市内を大いに盛り上げました。

川越妖怪街歩き
①4月30日 ②7月30日 ③10月29日
蓮馨寺 境内ほか



川越アクションフェスティバル2022
5月3日～5月4日
ウエスタ川越
多目的ホールほか



武蔵野里山マルシェ
5月4日 株式会社マツザキ中福店



川越市市制施行100周年記念特別演奏会
5月22日 ウエスタ川越 大ホール



文学から知る川越のこと
一地域を知る楽しみー
(ロバート キャンベルさん)
8月13日
ウエスタ川越 大ホール

No.	事業名	主催者	期日	会場	参加者など	概要
1	吹奏楽の力で川越を元気に！ ふれあいスプリングコンサート2022	「ふれあいスプリングコンサート2022」 実行委員会	令和4年4月3日	ウエスタ川越 大ホール	810人	吹奏楽に親しんできた市内の演奏家を対象に、演奏者を募集して演奏会を開催。「吹奏楽で川越を元気にしたい」というコンセプトに賛同した84名の演奏家が心を込めて演奏。会場周辺でのマルシェや自閉症啓発イベントとも連携した。
2	フラワーフェスティバル ～はなばたけのはじまり～	はなばたけのはじまりの会	令和4年4月3日	蓮馨寺 境内	約1,500人	花をきれいに育てるコツを伝える講座、花を購入できるファーマーズマーケットなどのブースを展開。寄せ植え教室にはたくさんのお子様も来場した。
3	謎解きアトラクション 川越歴史探訪ゲーム事業—TOKIGOE—	COYA KAWAGOE	①令和4年4月29日～5月8日 ②令和4年7月25日～8月31日	中心市街地	846人	川越のまちを巡りながら、川越の歴史や先人の功績を謎解き形式で学ぶ子ども向けの謎解きアトラクション。謎解きを通じて川越の歴史や先人たちの偉業を知ってもらうことで、郷土愛を育み、自己肯定感を高めることを目的とした。
4	川越妖怪街歩き	NPO法人カワゴエ・マス・メディア	①令和4年4月30日 ②令和4年7月30日 ③令和4年10月29日	蓮馨寺 境内ほか	約1,100人	「川越妖怪街歩きツアー」を開催。位置情報アプリ「妖怪コレクション」を使って、川越に現れた妖怪を探しながら、まち歩きを行った。イベント中は、妖怪たちが会場周辺を彷徨い歩いた。7月には、妖怪紙芝居や屋台、妖怪行列など、「妖怪縁日」をコンセプトにしたイベントを蓮馨寺などで開催。10月29日は「川越百鬼夜行」を開催。個性豊かな妖怪たちが列をなして練り歩いた。
5	川越アクションフェスティバル2022	川越アクションフェスティバル 運営委員会	令和4年5月3日～5月4日	ウエスタ川越 多目的ホールほか	約18,000人	「アクション」をキーワードに、武道、格闘技、ゲーム、商品などが一堂に会するイベント。「アクション」をキーワードに日本の伝統文化である武道から、格闘技、スポーツ、ゲーム、映像、商品、サービスが一堂に会する場を作り、世界に向けて川越から情報を発信した。
6	武蔵野里山マルシェ	株式会社マツザキ	令和4年5月4日	株式会社マツザキ中福店	602人	川越市郊外の豊かな自然の中で、野菜の収穫体験を実施。音楽演奏会やマルシェを開催。里山の豊かな自然の中で川越のお酒やグルメ、音楽、ゲームなど、多くの方々に川越の魅力を体感、再発見してもらうイベントを開催した。
7	川越市市制施行100周年記念特別演奏会	川越奏和奏友会吹奏楽団	令和4年5月22日	ウエスタ川越 大ホール	約1,600人	川越市文化賞受賞団体「川越奏和奏友会吹奏楽団」による演奏会。100周年記念委嘱作品交響詩『河越』など、川越を題材にした楽曲で川越の魅力を世界に発信。他にも聞き馴染みのある楽曲を揃えた企画ステージも用意した。
8	解決！相続・空き家の無料大相談会	NPO法人 空き家対策協会	令和4年6月26日	ウエスタ川越 多目的ホール	197人	相続と空き家の専門家が一堂に会する大相談会を開催。多数のブースで来場者の相談に対応した。ミニセミナーで基本情報を提供し、個別相談で疑問や悩みの解決を図った。
9	川越市市制施行100周年記念吹奏楽コンサート	東京国際大学	令和4年7月3日	ウエスタ川越 大ホール	373人	東京国際大学吹奏楽団による吹奏楽コンサート。第一部は、市制施行100周年にちなみ、『百年祭』や本市出身の市村正親さんが出演したミュージカル『屋根の上のヴァイオリン弾き』、『ミス・サイゴン』などの楽曲を演奏。第二部は、J-POPなどを演奏した。
10	みんなのぬり絵展「川越まつりの山車を描こう」	NPO法人 あいアイ	令和4年8月6日 ～9月30日	特設WEBサイト あいアイ美術館ほか	約300人	ぬり絵展を開催。山車や時の鐘などが描かれた応募用紙は20人のバリアフリーアーティストが作成。誰もが慣れ親しんだぬり絵を通じて、川越の魅力を再発見し、福祉への理解を深めることができるイベントとなった。
11	文学から知る川越のこと一地域を知る楽しみー	學のまちkawagoe実行委員会	令和4年8月13日	ウエスタ川越 大ホール	165人	著名な文化人、ロバート キャンベル氏による講演会。日本文学研究者ロバート キャンベルさんによる地域の文学に関する講演会を開催した。また、文化財「川越の四季」屏風を展示し、解説を行った。
12	ゆったりゆるくゆっくりと「つながる夏あかり」	川越市角栄商店街振興組合	令和4年8月22日 ～8月31日	角栄商店街	約5,000人	アートの制作と展示、商店街の歴史に関する写真展示を夏まつりに併せて実施。角栄商店街のアーケードに、古き良き角栄団地の写真や、五百羅漢にちなんだ670個の張り子玉アートなどを展示。



宇宙飛行士毛利衛氏講演会
10月9日 ウェスタ川越 大ホール



祝川越市市制施行100周年川越まつり
10月15日～10月16日 中心市街地ほか



かわごえ●○（まるまる）igoフェスタ
—つながる囲碁、そして未来へ—
11月3日 蓮馨寺講堂



川越・前橋・横浜 絹ものがたりフォーラム
11月5日 ウェスタ川越 多目的ホール



2022 森フェス in 川越
11月19日
(仮称) 川越市森林公園計画地
(今福1304番1ほか)

No.	事業名	主催者	期日	会場	参加者など	概要
13	川越100年と「大地の園」 —ふるさと川越に出会い・未来へ—	小江戸川越「大地の園」の会	令和4年8月23日	ウェスタ川越 大ホール	375人	打木村治の「大地の園」を題材にした講演会やコンサートを開催。講演会では、川越市誕生のものがたりを学んだ。100年前の音楽を聞き、現代の音楽を歌い、未来について考えるコンサートも開催した。
14	SDGsゲームまつり	次世代SDGsラボ川越	令和4年9月10日	ユニクス川越 にぎわい広場	152人	すごろくゲームなど、楽しみながらSDGsを学べる「SDGsゲームまつり」を開催。川越のSDGsをクイズで学べる“すごろくゲーム”。巨大なすごろくのうえで、人間を駒に見立てて進む「人間すごろく」コーナーも。楽しみながら、SDGsを学んだ。また市内小学校でも、総合的な学習の時間にすごろくを活用した。
15	いのち、平和 そして出会いのコンサート	テレジンを語りつぐ会実行委員会	令和4年9月11日	ウェスタ川越 大ホール	約800人	いのちや平和の大切さを考える講演会やコンサートを開催。本市在住のノンフィクション作家・野村路子さんが30年間続けてきた活動をたどる。第1部として講演会を、第2部としてコンサートを開催した。
16	みんなで話そう!! 住みやすい街川越 「—今日から明日へ—」 (ワールドカフェ&私の振袖物語ショー)	川越市女性団体連絡協議会	令和4年10月8日	ウェスタ川越 小ホールほか	83人	現代の家族の課題や家族のあり方に関する意見交換会と振袖ファッションショーの開催。家庭が抱える課題などをもとに、住みやすい街川越について考え、意見交換を行うイベントを実施した。また、振袖物語ショーでは、振袖をとおして、親から子に対する思いや歴史を感じていただいた。
17	宇宙飛行士毛利衛氏講演会	川越商工会議所青年部	令和4年10月9日	ウェスタ川越 大ホール	約800人	宇宙飛行士として活躍した毛利衛氏による講演会。宇宙飛行士として活躍した毛利衛さんが川越に登場。「宇宙からのおくりもの」と題して、講演いただいた。宇宙飛行士ならではの視点で、命の尊さや夢に向かって努力を重ねる大切さを、貴重な経験とともに語られた。
18	祝川越市市制施行100周年川越まつり	川越市山車保有町内協議会	令和4年10月15日～10月16日	中心市街地ほか	約574,000人	川越まつりを通じて、川越市市制施行100周年を祝う事業。山車巡行に際して、市制施行100周年を記念するのぼり旗を掲げ、川越まつりに華を添えた。
19	川越100周年記念・海外姉妹都市3市作家招聘 「蔵と現代美術展」	蔵と現代美術展実行委員会	令和4年11月3日～11月13日	中心市街地の歴史的空間	約8,000人	海外姉妹都市3市の作家の現代美術作品を市内の歴史的空間の中で展示。海外の姉妹都市（オッフェンバッハ、セーレム、オータン）にゆかりの芸術作品の展示等を通じて、国際的な芸術交流を促進し、国際都市「川越」の名を高めた。
20	かわごえ●○（まるまる）igoフェスタ —つながる囲碁、そして未来へ—	川越igoまち倶楽部	令和4年11月3日	蓮馨寺講堂	272人	プロ棋士による対局の大盤解説、初心者向けの囲碁講座など。人気プロ棋士・吉原由香里さんによるトークショーと解説会、初心者講座、指導碁、igoダンスなどの囲碁イベントを開催した。
21	川越・前橋・横浜 絹ものがたりフォーラム	NPO法人川越きもの散歩	令和4年11月5日	ウェスタ川越 多目的ホール	126人	絹に関する3都市のつながりを発信し、川越に対する愛着を生み出すフォーラムの開催。絹を通して、川越・前橋・横浜のつながりを考えるイベント。法政大学名誉教授の田中優子さん、英国人きもの研究家のシーラクリフさんが3都市の魅力や絹文化遺産をめぐる逸話などを語りました。
22	描こう「川越未来図」・話そう川越人	NPO法人武蔵観研	令和4年11月13日	ウェスタ川越 多目的ホール	152人	アンケートや意見交換会によって、百年後の「川越未来図」を描き発表。当日、会場では、来場者同士が川越の未来を語り合い、川越の未来を一緒に共有した。
23	紅赤おもいで祭り	川越サツマイモ商品振興会	令和4年11月13日～12月1日	ユニクス川越 にぎわい広場 ほか	約3,000人	紅赤の歴史などを学習するセミナーを開催。「紅赤記念商品」を開発した。芋のマチ川越を象徴するサツマイモの品種、紅赤。現在は、幻の芋といわれるまでに生産量が減少している。紅赤に関する講座や加工品などを通じて、紅赤をご紹介し、生産保存につなげた。
24	川越織物市場の歴史と着物文化に関する講演	川越きもの日実行委員会	令和4年11月19日	川越市やまぶき会館 ホール	約150人	着物文化を発信し、川越の魅力をアピールする講演会、川越伝統和芸の披露など。川越織物市場の歴史と着物文化に関する講演会を開催。講師は、小島延夫さん。川越伝統和芸「四季の川越」の披露や埼玉県立川越工業高校の生徒によるゆかた作品の発表を行った。
25	2022 森フェス in 川越	かわごえ環境ネット	令和4年11月19日	(仮称) 川越市森林公園計画地 (今福1304番1ほか)	167人	川越南文化会館やその周辺で「森フェスin川越」を開催。自然観察会や農産物の収穫体験を実施。川越に残る貴重な自然を楽しもう！森フェスでは、森のスタンプラリーや木工ワークショップ、秋野菜の収穫体験などを実施し、川越に残る貴重な自然を楽しむことができた。

提案型補助事業



100周年 PV川越ゆかりの地で奏でる「風になりたい」
11月25日から YouTube で配信

川越市地域会議市制施行100周年記念イベント
—地域づくりは自分たちの手で—
11月20日 ウェスタ川越 多目的ホール



川越子どもフェスティバル
①11月27日 ②12月4日
①川越西文化会館 ホール
②ウェスタ川越 多目的ホール



KAWAGOE エンタメフェスタ
12月24日 ウェスタ川越 大ホールほか

ウェブサイト「さつまいも大学
(University of Sweet potato)」開設事業
通年 WEB



No.	事業名	主催者	期日	会場	参加者など	概要
26	川越市地域会議市制施行100周年記念イベント —地域づくりは自分たちの手で—	川越市地域会議市制施行100周年記念 事業実行委員会	令和4年11月20日	ウェスタ川越 多目的ホール	819人	地域の和、人と人とを繋ぐなどをテーマにした作品展示、地域将来像の発表会など。地域会議を身近に感じてもらうため、地域会議ごとに活動内容などを紹介するブースを設置し、ステージでは発表を行った。また、地域の未来像をテーマに小中学生が描いたポスター作品を会場に展示するとともに優秀作品を表彰した。
27	歴史講演会 「松平大和守家、激動の川越藩政100年」	川越市文化財保護協会	令和4年11月24日	ウェスタ川越 大ホール	213人	松平大和守家に焦点をあてた歴史講演会の開催。松平大和守家が城の100年は、災害や幕末の混乱など激動の時代。様々な困難に立ち向かい、変革へと向かった川越藩政100年を通じ、川越のまちづくりを考える歴史講演会となった。
28	100周年 PV川越ゆかりの地で奏でる 「風になりたい」	100周年 PV制作実行委員会	令和4年11月25日から	YouTube で配信 https://youtu.be/j44yK7iKO88	61人	東邦音楽大学卒業生の演奏をBGMに使用した川越の名所を巡るプロモーションビデオの撮影と配信。川越市市制施行100周年にちなみ、川越の素敵なスポット100か所を、東邦音楽大学卒業生による吹奏楽団「川越ウインドシンフォニカ」が演奏する「風になりたい」に乗せてご案内。
29	「健康長寿で100周年」～眼でみる病～	川越市第4地区社会福祉協議会	令和4年11月27日	川越市やまぶき会館 ホール	327人	健康をキーワードにした講演会。一日でも長く、自分らしく生きるためには、どうするべきかをテーマに山形大学医学部鹿戸将史教授を講師に迎え講演会を開催。現代医療に必要なX線写真などの画像検査の原理や、適切な検査の受け方なども解説した。
30	川越子どもフェスティバル	新☆川越おやこ劇場	①令和4年11月27日 ②令和4年12月4日	①川越西文化会館 ホール ②ウェスタ川越 多目的ホール	880人	講演会やコンサートを開催。子どもたちが無料で遊べるブースの開設。11月27日は、大人向けに、フリースペースたまりばの理事長である西野博之氏による講演会とたかはしけん氏によるコンサートを開催。12月4日は、ダンボールなどの様々な材料を使って、こどもの“あそび”の生まれる場を創造するイベントを実施。
31	KAWAGOE エンタメフェスタ	KAWAGOE エンフェス実行委員会	令和4年12月24日	ウェスタ川越 大ホールほか	約3,000人	大ホールにおいて40の個人や団体がダンスや音楽の発表を行った。高梨雄平投手のコーナーでは会場が大いに盛り上がった。屋外では飲食店や雑貨店を出店した。
32	川越唐棧市制100周年記念柄作成事業	呉服笠間	通年	市内小学校	約200人	川越唐棧を後世に伝え残すため、市内小学校と連携し、記念柄を作成。市制施行100周年を記念し、新しい川越唐棧のデザインを小学生に提案してもらい、デザインそのままに織物に仕立てた。川越の伝統色や学校の特色を活かしながら、小学生の自由な発想で作成された素敵な柄となった。
33	「観光都市川越775万人物語」 高校生プロジェクト	「観光都市川越775万人物語」 高校生プロジェクト	通年	市内	550人	市内在学の高校生が観光都市川越誕生の物語を執筆。観光都市川越誕生までの市民団体、行政などの取り組みを、現役の高校生が中心となって取材・執筆し、物語にまとめた。プロジェクトの成果発表会を実施した。
34	ウェブサイト「さつまいも大学 (University of Sweet potato)」開設事業	ヒューマンサービスマネジメント	通年	WEB https://sweetpotato.university	約10,000人	「さつまいも」に関する総合サイトの開設。「おいしい・たのしい・からだにいい」情報サイトとして、さつまいも大学を開設。郷土の歴史と先人の功績・豊かな自然に感謝しつつ、川越市の地域ブランド向上と令和さつまいもブームをサポートした。
35	「くすり」の視点からみた人々の美と健康	一般社団法人川越市薬剤師会	-	-	-	新型コロナウイルスの感染拡大を受け事業を中止した。
36	「刑事」JACOK THE MOVIE in 川越 映画上映イベント	イーグルトラベル株式会社	-	-	-	新型コロナウイルスの感染拡大を受け事業を中止した。
37	コロナ禍で失った、街の活性化、お店とお客との、 人とひととを「つなぐ」祝・市制100周年記念 ふれあい商工フェスタ	川越・東松山民主商工会	-	-	-	新型コロナウイルスの感染拡大を受け事業を中止した。
38	人と人がつながり、みんなで支え合う 何でも無料相談会	川越地方労働組合連絡協議会	-	-	-	天候の悪化により事業を中止した。

冠付け事業

市民団体や本市に関係する団体等が独自に主催する事業であって、基本構想に定める基本理念・基本方針に則ったものについて、「川越市市制施行100周年記念」を名乗り事業が実施されました。新型コロナウイルスの影響により多くの市民団体の事業もまた開催できない状況が続いていましたが、100周年を迎えた令和4年は、95もの事業が実施され市内を盛り上げました。



川越市市制施行100周年地域のつどい
1月1日から12月31日 市内



飲料自動販売機のラッピング事業
1月3日から12月31日
川越市産業観光館ほか

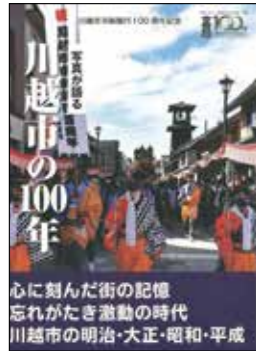


県立熊谷図書館 令和3年度第5回資料展示
「川越百歳～川越市市制100周年記念展示～」
2月26日から5月26日 県立熊谷図書館 2階ロビー



川越市退職校長会 第10回記念作品展 “毎日が青春！”
4月21日から4月24日 川越市立美術館

No.	事業名	主催者	期日	会場	参加者など	概要
1	川越市市制施行100周年地域のつどい	川越市自治会連合会	1月1日から12月31日	市内	283自治会	各自治会が「市制施行100周年記念のぼり旗」を掲げ、市制施行100周年を祝った。また、市制施行100周年記念冠付け事業を行った4団体の活動に対し、活動費の一部補助を行った。
2	「川越百歳」各界からのメッセージ	川越百歳出版実行委員会	1月1日から12月31日	市内	105人	経済、文化、芸術、まちづくりに関して川越市を代表する100名の方々が登場する書籍を出版。
3	飲料自動販売機のラッピング事業	(株)まちづくり川越	1月3日から12月31日	川越市産業観光館ほか	16台	市制施行100周年ロゴマーク及びキャッチフレーズと川越のシンボル時の鐘などのラッピングを市内の自動販売機16台に施した。
4	ニューイヤーガラコンサート in 川越	(公財)川越市施設管理公社	1月8日	川越市やまぶき会館 ホール	335人	川越にゆかりのある声楽家、オペラ歌手などの音楽家によるガラコンサートを開催。
5	歴史講演会「川越藩主 酒井氏」	川越市文化財保護協会	1月29日	川越市やまぶき会館 ホール	71名	川越藩草創期の藩政に携わった酒井氏にスポットを当てた歴史講演会の開催。東京工業大学の福留真紀さんを講師に招いた。
6	岸町一丁目防犯カメラ設置事業	岸町一丁目自治会	1月29日から12月31日	岸町一丁目	-	防犯・水害・交通問題の解決を図るため、防犯カメラを設置。
7	①ポータルサイトによる川越のローカル情報発信事業 ②インターネットラジオ「ラジオぼてと」の運営事業	(特非)カワゴエ・マス・メディア	2月1日から12月31日	WEB	173,597回	①川越市内のイベントなどを取材し、記事を作成し、ポータルサイトに掲載することで川越の魅力を発信。 ②川越市内で活躍する人物を招いて、自身の取り組みを話してもらい、川越の魅力を発信。
8	親子で参加できる講座&ワークショップ	(一財)言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ	2月4日から3月13日 うち8日間	オンライン他	212名	多言語の自然習得及び多国間交流の実践や研究をもとに、「子育て」「青少年教育」「国際理解」「多文化共生」について地域の方と考える機会を設けた。
9	体験型セミナー できすふるたもす多言語	(一財)言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ	①2月11日 ②2月20日 ③2月23日	①ウエスタ川越 活動室 ②北部地域ふれあいセンター ③オンライン	①57人 ②30人 ③25人	「ことばと人間」について、講演を実施。また多言語を話す体験をしてもらった。
10	新河岸川「令和氷川桜」植栽事業	新河岸川桜を愛する会	2月18日・19日	新河岸川右岸 田谷橋～氷川橋	5名	ソメイヨシノの植栽。
11	第20回かわごえ環境フォーラム	かわごえ環境ネット	2月26日	ウエスタ川越 活動室	48人	会員による環境活動報告会、講演会(講師:荒木牧人さん)などを実施した。
12	県立熊谷図書館 令和3年度第5回資料展示 「川越百歳～川越市市制100周年記念展示～」	埼玉県立熊谷図書館	2月26日から5月26日	県立熊谷図書館 2階ロビー	468人	川越の歴史や名所、名産など川越に関する資料展示を開催。また、図書館主催事業である郷土に親しむ映画会「川越の職人 鷹と左官」との連携や川越の菓子も取り上げた「埼玉の銘菓について調べる」を公開。
13	経営セミナー (SDGs×経営者～地域社会とビジネスの関わり～)	(公社)川越青年会議所	3月13日	ウエスタ川越 多目的ホール	150人	二部構成でセミナーを開催。1部は、ミス日本協会を講師に招き、SDGsの基礎を学ぶ講演を実施。2部は、(株)ユージェレナの出雲充さんを講師に招き、サステナビリティを体現する経営について学んだ。
14	川が良くなるカワイイ活動	(株)80%	①3月26日 ②5月14日 ③7月23日	寺尾調節池	①150名 ②30名 ③70名	川越市の歴史にも深い関わりを持つ新河岸川(赤間川)を100周年という節目に、清掃活動を通じて見つめなおすイベント。散歩やランニングなどに際して、自身のできる範囲で清掃活動を実施するよう啓蒙活動を行った。
15	川越商工会議所 4部会合同講演会	川越商工会議所	4月12日	ウエスタ川越 多目的ホール	130人	川越商工会議所会員向け講演会。五輪のゴルフ競技で日本代表チームの監督を務めた、丸山茂樹さんを講師として招き、講演会を開催。参加者を交えての写真撮影も行った。
16	川越市退職校長会 第10回記念作品展 “毎日が青春！”	川越市退職校長会作品展実行委員会	4月21日から4月24日	川越市立美術館	348人	会員が制作した絵画、写真、書、工芸、手芸その他作品の展示。



伊佐沼冒険の森スカイランタンナイト
～想いを空へ…家族の笑顔に光を灯そう～
5月15日 伊佐沼冒険の森

写真が語る 川越市の100年
5月1日から12月31日 市内書店



第75回川越職場対抗野球大会
5月22日から8月7日うち6日間 初雁公園野球場



古地図で巡る小江戸川越シリーズ・第3弾
商都川越を支えた「旧赤間川と五ヶ村を訪ねて」
5月28日 鍛冶町広場など



「気軽にクラシック」Vol.1～4
6月26日から12月4日うち4日間
川越市やまぶき会館 ホールほか

No.	事業名	主催者	期日	会場	参加者など	概要
17	写真が語る 川越市の100年	(株)いき出版	5月1日から12月31日	市内書店	1,450人	川越市市制施行100周年記念を冠した写真集『写真が語る 川越の100年』の出版に向け市民などから写真を募集した。写真提供者数は150人、年末までの注文人数は1,300人。
18	川越藩行列	川越藩行列保存会	①5月4日 ②6月25日 ③10月22日	①加須市 ②川越市内 ③福井県小浜市	①12人 ②9人 ③29人	武士の姿に扮装し、市内外のイベント（本市のほか、加須市、小浜市）に参加し、住民や観光客と交流を図った。
19	小江戸川越トライアルミート	(公財)川越市施設管理公社	①5月4日 ②8月28日 ③10月23日	川越運動公園陸上競技場	①1,645人 ②1,567人 ③763人	春・夏・秋の3回、川越市や近隣自治体の陸上競技アスリートによる記録会を開催。市内におけるスポーツ振興が図れた。
20	第54回川越市武道大会	川越市柔道連盟	5月8日	川越運動公園総合体育館	313人	日本武道の三道（柔道・剣道・弓道）が一堂に会した武道大会を開催。
21	川越市市制100周年記念並びに川越市マレットゴルフ連盟設立30周年記念大会	川越市マレットゴルフ連盟	5月8日	霞ヶ関東緑地	144人	川越市マレットゴルフ連盟設立30周年を迎え、マレットゴルフの記念大会として、新座市、東松山市及び川越市のマレットゴルフ3団体によるベア大会を開催。
22	川越市吹奏楽団 第39回定期演奏会	川越市吹奏楽団	5月15日	ウェスタ川越 大ホール	1,170人	川越市吹奏楽団による吹奏楽の定期演奏会。楽団を市民へ周知すること及び本市の音楽文化の発展と向上に寄与することを目的に開催。
23	伊佐沼冒険の森スカイランタンナイト ～想いを空へ…家族の笑顔に光を灯そう～	川越ライオンズクラブ (株)イーグループホールディングス	5月15日	伊佐沼冒険の森	556人	株式会社イーグループホールディングスと川越ライオンズクラブの共催事業。想いや願いを書いたスカイランタン200個を空に浮かべた。
24	飛騨高山での歴史と文化の活用の取り組みに学ぶ 牛丸岳彦氏講演会	(特非)川越織物市場の会	5月22日	小島家住宅	34人	高山市文化財課課長の牛丸岳彦氏を招き、飛騨高山での町並み保存の取り組みについて講演いただいた。
25	第75回川越職場対抗野球大会	川越商工会議所	5月22日から8月7日 うち6日間	初雁公園野球場	450人	川越商工会議所会員向け事業。会員事業所従業員の体力の維持向上と事業所間の親睦を深めるため、野球大会を開催。
26	古地図で巡る小江戸川越シリーズ・第3弾 商都川越を支えた「旧赤間川と五ヶ村を訪ねて」	(公社)川越市シルバー人材センター	5月28日	鍛冶町広場など	145人	新河岸川遊歩道を散策しながら、観光ガイドによるガイドを実施。
27	名曲を歌おう・川越を歌おう	(特非)アートパーズフォーラム	6月1日から11月3日 毎月1回開催	ウェスタ川越 小ホール	280人	川越の歴史、伝説、妖怪などを題材に川越を歌う歌を制作。季節の歌や、世界や日本の名曲などとともに、参加者と歌唱した。
28	全国郵趣大会&関東郵趣大会2022 in 川越	日本郵趣協会 川越支部	6月11日	川越プリンスホテル	約100名	日本郵趣協会会員向け事業。講演やセミナー、テーブルバザールなどのイベントを開催し、会員同士の交流・親睦を深めた。
29	ローカルメディアサミット	GIV(株)	6月12日	キムラヤ八幡通りルーム	20人	川越の地域情報を発信しているメディア・ブログ運営者が集い、ワールドカフェ形式での対話を通じ、情報交換などを実施。
30	山田地区みんなで歌おう会	山田地区みんなで歌おう会実行委員会	6月12日から12月11日 うち6日間	山田公民館	225人	山田地区の住民を中心として開催されてきた「山田地区みんなで歌おう会」を、100周年記念の冠付け事業として開催。
31	「気軽にクラシック」Vol.1～4	(公財)川越市施設管理公社	6月26日から12月4日 うち4日間	川越市やまぶき会館 ホール ほか	329人	川越市にゆかりのアーティストによる演奏会を開催。文化芸術愛好者の拡大と文化芸術への関心を深めてもらった。



高校留学帰国報告会
7月16日 川越西文化会館 ホール

第41回川越百万灯夏まつり
7月30日・31日
中心市街地



第16回川越まちゼミ
8月1日から9月11日 市内各所



劇団四季ミュージカル
『ロボット・イン・ザ・
ガーデン』
8月19日
ウエスタ川越 大ホール

No.	事業名	主催者	期日	会場	参加者など	概要
32	アマチュア無線による 川越市市制施行100周年記念の特別局運用	川越アマチュア無線クラブ	7月1日から12月31日	市内及び周辺 (許可された場所)	78名	アマチュア無線局の特別局を開設することで、川越市市制施行100周年のPRを行うとともに、小中学生を対象とした体験運用などを行った。
33	40周年記念多言語ワークショップ	(一財)言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ	7月9日・18日・31日	ウエスタ川越 活動室ほか	175人	「ことばとは何か」という視点から、講演を実施。また、多言語を話す体験をしてもらった。
34	障がい児者とご家族を応援する 『き・ら・め・く・アート プロジェクト』	(一社)地域公益推進機構	①7月15日～17日 ②10月12日～30日 ③11月6日	①川越市産業観光館 ギャラリー ②いも膳アートギャラリー ③クラッセ川越 多目的ホール	①150名 ②250名 ③55名	絵画作品展とチャリティーコンサートを開催。コロナ禍により、自宅にこもりがち障がい児者と家族が孤立に陥ることを防ぐために実施。
35	高校留学帰国報告会	(一財)言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ	7月16日	川越西文化会館 ホール	約100人	ホームステイをしながら海外の高校に通った高校生が体験談を語った。多言語習得の可能性や、真のコミュニケーション力などについて、考える機会となった。
36	40周年記念教育講演会「7カ国語で話そう。」	(一財)言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ	7月16日	オンライン	約1,000人	英語・コメディ・教育系YouTube番組で活躍するやまちゃんを講師として招き、ことばの自然習得や環境の与える影響について、参加者と考えた。
37	音楽のおもちゃ箱 ～オーケストラをのぞいてみよう～	(公財)川越市施設管理公社	7月24日	川越市やまぶき会館 ホール	174人	音楽を身近に楽しんでもらうとともに、川越市施設管理公社のアーティストバンクに登録している方などの演奏の機会を提供した。
38	霞ヶ関北地区 夏季親善ソフトボール大会	川越市自治会連合会 霞ヶ関北支会	7月24日	霞ヶ関東小学校	113人	地域住民の親善を図る場として、ソフトボール大会を開催。
39	宮崎慎二郎 水彩スケッチ画展	(株)アート・ブランドウ	7月27日から8月2日	丸広百貨店 川越店	250人	宮崎慎二郎氏の水彩スケッチ画展を開催。川越や東武東上線、八高線沿線などの風景を水彩画で表現。即売も実施。
40	理科実験教室	(公財)川越市施設管理公社	①7月27日 ②8月5日	①川越市やまぶき会館 ②川越南文化会館	①24人 ②30人	身近な材料を使った実験を行い、普段体験のしたことのない発見や理科の楽しさに触れた。
41	やまぶき寄席(納涼・豊穰)	(公財)川越市施設管理公社	①7月30日 ②10月29日	川越市やまぶき会館 ホール	①108人 ②153人	活躍している落語家による寄席を開催することで、日本の伝統芸能の世界に触れた。
42	第41回川越百万灯夏まつり	川越百万灯夏まつり実行委員会	7月30日・31日	中心市街地	約145,000人	色とりどりの提灯が町並みを彩り、様々な催し物が行われる市民参加型のお祭り。Oh通りやんせ!! KAWAGOE(踊り、ダンスなど)、川越藩火縄銃鉄砲隊演武、商店街イベントなどを開催。
43	第16回川越まちゼミ	川越商工会議所川越まちゼミの会	8月1日から9月11日	市内各所	1,194人	市内の商店・事業所が講師となり、少人数のゼミナールを開催。専門店ならではの専門知識や情報を提供した。
44	小江戸川越の武家文化体験教室 ～能楽・狂言・日本刀・日本鎧～	(一社)松の会	8月18日	川越市産業観光館	553人	夏休み期間中に、子どもたちが江戸時代の武家文化・日本文化にふれあう機会を創出。能楽・狂言・日本刀・日本鎧の体験型ワークショップ講座を開催。
45	劇団四季ミュージカル 『ロボット・イン・ザ・ガーデン』	ウエスタ川越指定管理者 NeCST	8月19日	ウエスタ川越 大ホール	1,321人	劇団四季が制作したオリジナルミュージカル。メインキャラクターのフォトスポットの設置や、グッズ販売も行い、活気にあふれていた。
46	令和4年度 川越市民生委員児童委員 協議会連合会 全員研修会	川越市民生委員児童委員協議会連合会	8月22日	ウエスタ川越 大ホール	405人	民生委員及び児童委員が対象の研修会。講師に市こども家庭課職員やブローン・ハン聡さん、西坂来人さんを迎えた。



川越市市制施行100周年記念
モニュメント作成事業
8月25日から12月31日
川越商工会議所他



川越グローバルフェスティバル2022
8月27日 角栄商店街



川越市民オペラ 喜歌劇「こうもり」レクチャーコンサート
9月4日 ウェスタ川越 小ホール



映画『リ、ライト』川越先行上映
9月17日から9月23日
川越スカラ座



ジョイフル寄席「落語者達」(三遊亭鬼丸さん)
9月24日 川越南文化会館 ホール



アースデイ川越in昭和の街2022
10月2日 蓮馨寺 境内

No.	事業名	主催者	期日	会場	参加者など	概要
47	川越市市制施行100周年記念モニュメント作成事業	川越商工会議所	8月25日から12月31日	川越商工会議所他	26人	市制施行100周年を記念し、今後100年を見据えた、市民や来訪者に愛されるモニュメントの案を広く公募し、決定した。
48	中国伝統芸能慶典	(公財)川越市施設管理公社	8月27日	川越西文化会館 ホール	195人	雑技、変面、京劇など中国の伝統芸能を披露し、市民に楽しんでもらった。また、外国人技能実習生や留学生に楽しんでもらう機会を提供した。
49	川越グローバルフェスティバル2022	(公社)川越青年会議所	8月27日	角栄商店街	約4,900人	外国の人々が自身の文化を発信し、日本人は和の伝統文化を発信する双方型の交流事業。飲食コーナーやワークショップを設置。川越出身の世界的アーティスト・ユザン氏の凱旋ライブを開催。
50	妖怪・不思議伝説トワイライトツアー	(公社)川越市シルバー人材センター	8月27日	北部中心市街地	132人	観光ガイドが、地域に昔から伝わる、妖怪にまつわる不思議な伝説や民話を語りながら、まち歩きを行った。
51	川越市民オペラ 喜歌劇「こうもり」レクチャーコンサート	川越音楽文化振興会 川越市民舞台芸術プロジェクト	9月4日	ウェスタ川越 小ホール	201人	喜歌劇「こうもり」の曲目を抜粋で、指揮者の解説を交えて演奏し、オペラの楽しさを紹介。オーケストラと合唱は一般に公募、キャストはオーディションで選出した。
52	映画『リ、ライト』川越先行上映	unit.TOTLOT	9月17日から9月23日	川越スカラ座	558人	川越を舞台とした劇場用長編ジャズ映画『リ、ライト』の先行上映を川越スカラ座で開催。
53	リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2022 川越	リレー・フォー・ライフ・ジャパン 川越実行委員会	9月18日	川越市産業観光館ほか	380人	がん患者支援のためのチャリティ・イベント。がん患者や支援者によるウォーキングイベント、追悼イベントにより患者やその家族、ご遺族の心に寄り添うとともに、がん啓発セミナー、がん検診の啓発などによりがん予防の大切さを訴えた。
54	Amabile Band Ensemble 第6回定期演奏会	Amabile Band Ensemble	9月18日	川越市やまぶき会館 ホール	60人	設立5周年を迎えたAmabile Band Ensemble (アマビレ バンド アンサンブル) による吹奏楽の定期演奏会。
55	ジョイフル寄席「落語者達」(らくもんず)	(公財)川越市施設管理公社	9月24日	川越南文化会館 ホール	208人	三遊亭鬼丸さんと2010年に真打に昇格した4人の落語家による寄席を開催した。
56	第22回彩PEX2022 & 第28回川越ふれあい切手展	日本郵趣協会 川越支部	9月24日・25日	ウェスタ川越 多目的ホール	150人	第22回彩PEX2022と第28回川越ふれあい切手展を開催。記念小型印も設置した。
57	「第9回福島応援ツアー ~コロナ禍の浜通りを歩く~」写真展	(特非)小江戸ふぁみりい	9月25日から10月23日	ウェスタ川越 2階	約100人	双葉郡大熊町の様子や新たに設置された「東日本大震災・原子力災害伝承館」、「震災遺構 浪江町立請戸小学校」など、視察を行った成果として写真展を開催し、福島を伝えた。
58	ピンクリボンマルシェ川越 in 最明寺	ピンクリボンFestival川越 in 最明寺 実行委員会	10月1日から10月31日	最明寺	280人	ピンクリボン運動の開始に合わせ、最明寺本堂をピンクにライトアップ。乳がんサバイバーの方とピンクのスカイランタンを飛ばした。
59	川越花手水フォトコンテスト2022 Autumn	川越花手水フォトコンテスト 実行委員会	10月1日から11月27日	最明寺ほか	3,039人	市内の観光スポットや駅などに花手水を設置するとともに、SNSでのフォトコンテストを開催した。
60	アースデイ川越in昭和の街2022	第24回アースデイ・イン・川越 実行委員会	10月2日	蓮馨寺 境内	250人	環境保全と国際交流について、子どもたちを中心に幅広い年齢層に訴え掛けるイベントを開催。出展者によるワークショップ、体験展示、物品配布などを実施。
61	市制100周年記念キャンペーン 日帰り胃腸ドック	(医)献心会 川越胃腸センター・クリニック	10月7日から12月31日	川越胃腸センタークリニック	78人	市制100周年を記念し、胃カメラと大腸カメラを同日に割引価格で行う特別人間ドックを実施。
62	第十回奉納演武会	林崎基助重信師を偲ぶ会	10月9日	蓮馨寺 境内	160人	居合道・古武道などの演武を蓮馨寺境内・鎮魂の碑の前にて奉納。川越市が居合の祖・林崎基助重信公の終焉の地であることを周知。



「かわごえPRマンガプロジェクト」
マンガ冊子による広報
10月15日から12月31日 市内

仙波東照宮特別公開
11月1日から11月23日 仙波東照宮



川越から地球を元気に
SDGsアクションフェスタ2022
11月3日 ウェスタ川越



世界糖尿病デー 川越地区ブルーライトアップ
①11月13日 ②11月14日
①ウェスタ川越 活動室
②川越駅西口

ミュージカル『ミス・サイゴン』埼玉公演
11月11日から11月13日
ウェスタ川越 大ホール

No.	事業名	主催者	期日	会場	参加者など	概要
63	篠のひびき —大野利可 横笛演奏会—	共鳴—TOMONARI—	10月13日	ウェスタ川越 小ホール	170人	日本の伝統的な横笛（篠笛、能管）によるコンサートを開催。
64	第39回 名細公民館文化まつり	川越市名細地区文化クラブ協会	10月15日・16日	名細市民センター	約500人	芸能発表、作品展示などを実施。プロの民謡歌手であり三味線奏者のおもだか秋子氏を迎え、生ライブを行った。
65	「かわごえPRマンガプロジェクト」 マンガ冊子による広報	(特非)かわごえ里山イニシアチブ	10月15日から12月31日	市内	約1,800人	日本工学院専門学校クリエイターズカレッジのマンガ・アニメーション科の学生が「かわごえPRマンガプロジェクト」として作成したマンガを、無料配布し、川越市郊外の都市型農村の魅力や田園風景をアピール。
66	よもやま話に集まれ お茶の会	(特非)無相庵結の会	10月25日から11月29日 うち6日間	新宿町4丁目	16人	抹茶や菓子をいただき、茶道を学びながら地域の人たち同士の交流を図った。
67	メルトコンサート ～白井崇陽 Special Concert～	(公財)川越市施設管理公社	10月29日	川越西文化会館 ホール	140人	盲目のヴァイオリニスト白井崇陽さんによるコンサートを開催。
68	川越アートプロジェクト ～Young Generationの挑戦～	(公社)川越青年会議所	10月29日	ウェスタ川越 活動室ほか	797人	巨大オブジェや、プロジェクトマップなどを川越の若手アーティストが中心となり制作。また、「アートを通じたまちづくりの可能性」をテーマに、若者によるまちづくりコンペティションを開催。
69	仙波東照宮特別公開	(公社)小江戸川越観光協会	11月1日から11月23日	仙波東照宮	9,693人	非公開の拝殿内部や本殿、ご神体の特別公開を行い、ガイドによる拝観者への説明を行った。
70	川越から地球を元気に SDGsアクションフェスタ2022	SDGsアクションフェスタ実行委員会	11月3日	ウェスタ川越 交流広場ほか	約4,000人	SDGsの各目標に対する取り組みを行っている学校、団体、企業などがブースを設置。参加者自身がサステナブルな行動を起こすきっかけづくりを行った。
71	1型糖尿病&小江戸川越クイズラリー2022	Re New M	11月5日・6日	川越市産業観光館ほか	205人	1型糖尿病啓発イベント。1型糖尿病に関するクイズと川越に関するクイズによるクイズラリーを開催。
72	川越中央ロータリークラブ 35周年記念事業 桜の堤でひと休み ベンチ設置事業	川越中央ロータリークラブ	11月7日から11月13日	古市場及び渋井地内	35人	良好な水辺空間の形成のため、自転車道隣接地にベンチ5脚を設置。
73	社労士による、介護保険と成年後見の講演会	(一社)社労士成年後見センター埼玉川越支部	11月8日	ウェスタ川越 2階会議室	68人	ケアマネージャー岸山真理子さんによる講演会ののち、社会保険労務士による成年後見制度の説明会を開催。その後、個別相談会を実施。
74	ミュージカル『ミス・サイゴン』埼玉公演	ウェスタ川越指定管理者 NeCST	11月11日から11月13日	ウェスタ川越 大ホール	4,271人	『ミス・サイゴン』の埼玉公演を開催。市村正親さんの出身地である川越で全国ツアーの大千秋楽を迎えた。市村氏は、カーテンコールで本作からの勇退を発表し、大きな反響があった。
75	JAまつりinかわごえ2022	いるま野農業協同組合	11月12日	川越水上公園	約6,400人	農産物の販売を通じて農業のPRを実施。また、模擬店などを出店し、地域住民との交流。ステージでは、農産物品評会表彰式や歌、ダンスの発表を行った。
76	世界糖尿病デー 川越地区ブルーライトアップ	川越地区ブルーライトアップ実行委員会	①11月13日 ②11月14日	①ウェスタ川越 活動室 ②川越駅西口	①57人 ②979人	世界糖尿病デーの趣旨に沿って啓発活動を実施。①市民公開講演会及び②川越駅西口ペDESTリアンデッキのライトアップを開催した。
77	第26回川越市民ゴルフ大会	(公財)川越市施設管理公社	11月14日	霞ヶ関カンツリー倶楽部	207人	霞ヶ関カンツリー倶楽部において、市民ゴルフ大会を開催。
78	みんなのことば&ジャンボリー鶴田・あえか コンサート	川越市障害者福祉施設連絡協議会	11月16日	ウェスタ川越 大ホール	936人	市内障害者施設利用者及びその家族向けの事業。各福祉施設利用者間での交流と親睦を図るとともに、ジャンボリー鶴田さん及びあえかさんによるコンサートを開催。



タイムカプセル開封事業
12月3日 名細小学校



For My Family～川越の農産物でつなぐ、ヒト・コト・モノ～
くらしをいろいろる Farmer's Market
12月4日 ウェスタ川越 交流広場ほか



埼玉リーディングカンパニーと共に
創る未来の川越 ビジネスアイデア
コンテスト
12月10日 埼玉医科大学 川越ビル



川越市市制施行百周年記念映画
「祭り星」
12月16日 ウェスタ川越 大ホール



川越太鼓まつり2022
12月17日 ユニクス南古谷



東京交響楽団 川越クリスマス・スペシャル
～平日昼間のオーケストラと平日夜のジャズ
コンサート、贅沢2本立て！～
12月22日 ウェスタ川越 大ホール

No.	事業名	主催者	期日	会場	参加者など	概要
79	令和4年度世代間交流・交通安全教育・健康増進事業等「地域ふれあいまつり」	川越市自治会連合会第十一支会	11月19日	新宿小学校	約1,500人	ラジオ体操講習会、金管バンド演奏、昔あそび体験など、子どもたちと高齢者との世代間交流を促進する事業を実施。ほか、VRによる交通マナーなどの疑似体験、バザーなどを開催。
80	南公民館まつり	南公民館登録グループ連絡会	11月19日・20日	南公民館	477人	公民館で活動している団体が学習の成果を発表・展示（絵画・手芸作品の展示、太極拳や合唱の発表など）。
81	第33回むさしの蘭会「秋の洋蘭展」	むさしの蘭会	11月19日から11月21日	川越西文化会館	161人	栽培した洋蘭を展示。栽培相談などを受けた。
82	川越市市制100周年記念講演会	川越市自治会連合会川鶴支会	11月20日	川鶴公民館	20人	お茶の水大学名誉教授の富永靖徳さんを招き、原子力発電や日本のエネルギー戦略について講演会を開催した。
83	リフティング100人リレーチャレンジ	(株)ユニクス	12月1日	ユニクス川越 屋外広場	60人	リフティングの100人リレーチャレンジ企画。協力してボールを繋ぎ、合計1,000回を目指していたが、2,000回を超えることができた。
84	小江戸川越歴史を感じる街並み巡り	西武鉄道(株) 東日本旅客鉄道(株)	12月1日から12月4日	中心市街地	西武鉄道: 1,537人 JR東日本: 878人	JR東日本の「駅からハイキング」と西武鉄道の「ウォーキング&ハイキング」を「小江戸川越歴史を感じる町並み巡り」と題して、共同で実施した。
85	タイムカプセル開封事業	川越市自治会連合会名細支会	12月3日	名細小学校	108人	名細地区川越市合併40周年を記念して埋設したタイムカプセルを開封。「名細郷土誌」の編集資料をはじめ、地域の歴史などに関する貴重な資料を発見した。
86	For My Family～川越の農産物でつなぐ、ヒト・コト・モノ～くらしをいろいろる Farmer's Market	くらしをいろいろる Farmer's Market 実行委員会	12月4日	ウェスタ川越 交流広場ほか	約15,000人	川越産農産物の振興、川越産農産物ロゴマークPRと普及を目的とした農産物、食材、雑貨、ワークショップを集めたイベント。地域と人の縁や福祉をはぐむ場を提供し、大盛況に終わった。
87	川越市民の日記念 無料ガイド	(公社)川越市シルバー人材センター	12月5日	川越城本丸御殿ほか	317人	川越城本丸御殿及び蔵造りの町並みで、それぞれ20分ほどの無料ガイドを実施した。
88	埼玉リーディングカンパニーと共に創る未来の川越 ビジネスアイデアコンテスト	(株)埼玉りそな銀行	12月10日	埼玉医科大学 川越ビル	50人	地域経済の活性化のため、ビジネスアイデアコンテストを開催。
89	川越ドッジボールフェスティバル	(公財)川越市施設管理公社	12月10日	川越運動公園総合体育館	360人	小学生を対象としたドッジボール大会を開催。
90	川越市市制施行百周年記念映画「祭り星」	川越祭り星物語製作委員会	12月16日	ウェスタ川越 大ホール	378人	映画「祭り星」の製作を行った。川越の人々を出演者とし、市内の名所、旧跡、商店街、神社で撮影。12月16日に上映会を開催。
91	川越太鼓まつり2022	小江戸川越太鼓組	12月17日	ユニクス南古谷	約1,500人	地域の活性化や青少年の健全育成を目的とした打楽器を用いた音楽イベントを開催。
92	第18回小江戸川越籠球祭	(公財)川越市施設管理公社	12月17日・18日	川越運動公園総合体育館	650人	小学生を対象としたミニバスケットボール大会を開催。
93	東京交響楽団 川越クリスマス・スペシャル～平日昼間のオーケストラと平日夜のジャズコンサート、贅沢2本立て！～	ウェスタ川越指定管理者 NeCST	12月22日	ウェスタ川越 大ホール	554人	平日昼間のオーケストラ公演では、クリスマスにちなんだ曲や親しみやすい曲目を演奏。平日夜のジャズコンサートでは、奥田弦さんと東京交響楽団ビックアップメンバーによるジャズコンサートを開催。
94	折り紙作品展示会	コープ折り紙の会	12月26日から12月31日	ウェスタ川越 2階	84人	日本の伝統文化である折り紙の作品展示を行った。
95	立正大学吹奏楽部 第56回定期演奏会	立正大学吹奏楽部	12月29日	ウェスタ川越 大ホール	約1,100人	プロサクソ奏者のユッコ・ミラーさんらをゲストに迎えた立正大学吹奏楽部による演奏会。

川越市主催事業ほか

市制施行100周年という大きな節目の年を市民の皆様とともに祝うため、川越市の主催事業が実施されました。新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となった川越まつりでは、全ての山車が披露され、久方ぶりに大きな賑わいを見せました。また、川越城本丸御殿の周辺広場が整備されるとともに、市制施行日にあたる12月1日には、川越市市制施行100周年記念式典が催されました。



川越市市制施行100周年記念式典
12月1日 ウェスタ川越



記念事業

No.	所属名	事業名	期日	場所	参加者など	概要
1	秘書室	川越市市制施行100周年記念式典	12月1日	ウェスタ川越	約1,500人	大ホールで第1部として「川越市表彰式」、第2部として「川越市文化芸術かがやき賞」の表彰式、「川越市出身のプロ野球選手高梨雄平投手と子どもたちによるトークイベント」、「川越奏和奏友会吹奏楽団記念演奏会」を行った。また、多目的ホールで、川越市の歴史、文化、産業に関する展示、魅力発信のための動画放映やパンフレットの展示コーナー、飲食スペース等を設け、屋外の交流広場では、にぎわい創出のため山車の展示、囃子の実演、物販販売を行った。
2	広報室	川越市市制施行100周年記念「小江戸川越フォトコレクション」	4月1日～11月4日	-	応募:約3000件 入選:350作品 (200名)	市民等の目線で見いだされた川越の新たな魅力の発掘を目的として、市民等が撮影した川越の写真を募集。本市のPR素材として、フィルムコミッション事業やシティセールス事業に活用する。
3	広報室	川越市市制施行100周年記念「も〜っと！川越 PR動画大賞」	5月1日～9月15日	-	応募:117作品 (91名) 受賞:3作品	市内の魅力ある地域資源を発掘し、映像による発信を行うことを目的として、PR動画を募集するコンテストを実施した。受賞作品及び応募作品の一部は、100周年記念式典のほか様々なイベント等で活用した。
4	政策企画課	市民の歌「われらの川越」活用事業	12月～	-	-	市制施行100周年を契機に、本市の歴史の一端として市民の歌「われらの川越」を知ってもらうため、市役所の電話保留音として活用した。
5	総務課	平和を考える集い	8月21日	南公民館	8人	戦争体験者証言DVDの鑑賞及び平和に関する講演会を開催した。
6	人権推進課	川越市人権問題講演会	1月14日	川越西文化会館 ホール	143人	差別や偏見のない心の通い合う明るい社会を実現するため、あらゆる人権問題への正しい理解と認識を深めるとともに、人権意識の高揚を図ることを目的として、映画監督瀬戸あやさんを講師とした講演「いのちを食べて いのちは生きる～ある精肉店のはなし～」を開催した。
7	地域づくり推進課	こえど市民活動ネットワークプロジェクト	6月～12月	市役所7階 G会議室など	-	市内の市民活動団体等の情報発信および団体間のネットワークづくりを促進し、市民活動の活性化並びに協働の推進を図るため、市民活動にかかるオンラインミーティング、シンポジウム等を行った。
8	防犯・交通安全課	第33回防犯並びに暴力排除推進大会	11月14日	ウェスタ川越 大ホール	約300人	地域の防犯活動に尽力いただいた個人や団体の表彰及び大会宣言、アトラクション等を行う大会を開催した。
9	男女共同参画課	男女共同参画市民フォーラム	6月25日	ウェスタ川越 男女共同参画推進施設	13人	男女共同参画週間（6月23日から29日までの1週間）にちなみ、男女共同参画社会の実現を目指す意識啓発事業として講演会等を実施した。
10	男女共同参画課	イーブンライフ in 川越	9月10日 11月26日～27日 12月3日	ウェスタ川越 市民活動・生涯学習施設	53人	人権週間（12月4日から10日）及び人権デー（12月10日）にちなみ、男女共同参画社会の形成に向けて、市民のより一層の理解を深めるために講演会などを実施した。
11	文化芸術振興課	成人式	1月9日	ウェスタ川越 大ホール ほか	2369人	成年に達した若者の新しい門出を祝福するとともに、成人としての自覚と市民としての意識を高めた。 ・新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、3部制で実施 ・平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた、市内在住者（かつて市内在住の者含む）を対象
12	文化芸術振興課	川越大学間連携講座	3月・6月・11月・12月	東京国際大学など	東洋大学：112人（延べ） 東京国際大学：29人 尚美学園大学：22人	市内大学を連携し、各大学の特徴を活かした講座を開催した。 ・主催：川越市、市内大学 ・テーマ：過去のアンケート等の回答から市と大学で協議 ・参加対象：制限なし（中学生以下は保護者同伴）

川越市主催事業ほか



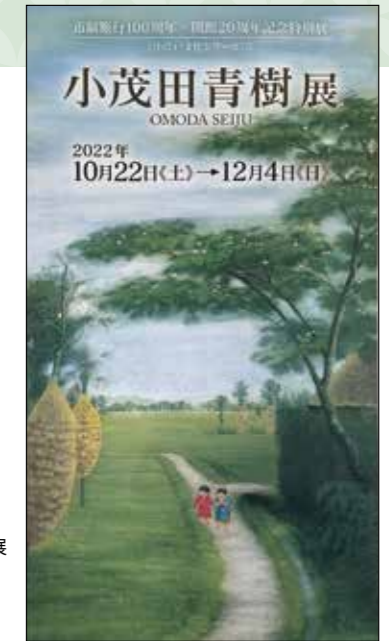
第69回川越市美術展覧会
9月～10月 川越市立美術館



小江戸川越第九の会演奏会
12月4日 ウェスタ川越 大ホール



小江戸川越ハーフマラソン2022
11月27日 川越水上公園など



市制施行100周年・開館20周年記念特別展
「小茂田青樹展」
10月22日～12月4日
川越市立美術館

No.	所属名	事業名	期日	場所	参加者など	概要
13	文化芸術振興課	川越市市民文化祭	4月～1月	ウェスタ川越など	22事業	川越市文化団体連合会に所属している団体が日頃の成果を発表した。
14	文化芸術振興課	川越市総合文化祭2022	6月11日～12日	ウェスタ川越	3,525人	川越市文化団体連合会加盟団体、川越美術協会、公募による市民団体が活動の発表や作品の展示を行った。
15	文化芸術振興課	第69回川越市美術展覧会	9月～10月	川越市立美術館	出品点数:527点 入場者数:3,002人	美術館を会場に公募の美術展覧会を開催した。 ・日本画、洋画・彫塑、工芸、書、写真の5部門を対象 ・若い世代の出品を促すため、学生出品料を一般の出品料2,000円の半額の1,000円とした。また褒賞に学生奨励賞を設けた。
16	文化芸術振興課	2音大クラシック・コンサート	9月10日	ウェスタ川越 大ホール	872人	小学生以上を対象とした尚美学園大学及び東邦音楽大学によるクラシックコンサートを開催した。入場料金は前売り券1,000円、当日券1,500円と安価に設定し、気軽に上質な音楽を提供。また、小中高生及び小学生1名につき同伴者1名を無料とし、若い世代の参加を促した。
17	文化芸術振興課	小江戸川越第九の会演奏会	12月4日	ウェスタ川越 大ホール	1,004人	小江戸川越第九の会、指定管理者NeCST、川越市の主催による演奏会。小江戸川越第九の会は平成22年に川越市の音楽芸術文化を育む一端を担うことを活動目的として発足。演奏会ごとにオーケストラ団員、合唱団員を一般公募により募集し編成。
18	スポーツ振興課	第75回川越市民体育祭	6月～12月	市内各所	約22,000人	川越市スポーツ協会加盟団体がそれぞれの種目の市民体育祭を実施。
19	スポーツ振興課	校区少年少女・スポーツ大会	6月～12月	市内各所	約1,000人	各校区ごとにスポーツ大会を実施することで、集団活動の中で豊かな心や社会性を養い、地域社会の一員としての自覚を育成した。
20	スポーツ振興課	スポーツの集い（講演会）	7月9日	やまぶき会館	224人	スポーツの分野に造詣が深い人物による講演会を通じて、川越市の生涯スポーツの普及・振興を図った。
21	スポーツ振興課	第19回川越市生涯スポーツフェスティバル 生涯スポーツフェスタ2022	11月3日	川越運動公園	約1,300人	子どもから高齢者まで、市民の誰もが気軽にスポーツを体験し、スポーツの楽しさを味わうとともに、心身の健康増進と市民相互の交流を図った。
22	スポーツ振興課	小江戸川越ハーフマラソン2022	11月27日	川越水上公園など	約9,000人	川越の街を走るということを通して、市民の健康に対する意識の啓発と川越の魅力をPRし、市の活性化を図った。
23	国際文化交流課	姉妹友好都市記念式典&シンポジウム	10月14日	川越プリンスホテル	約130人	姉妹友好都市の紹介や交流の歴史を振り返るとともに、青少年交流や多文化共生の在り方を考えるシンポジウムを開催。（式典とシンポジウムの様子は後日、市公式Youtubeチャンネルに掲載） 川越市と川越市姉妹都市交流委員会の共催。海外姉妹都市からはビデオメッセージが送付された。国内の姉妹友好都市は川越市に訪問し、実際に参加した。
24	美術館	市制施行100周年・開館20周年記念特別展 「コレクション大公開 相原求一朗展アンコール」	7月16日～9月4日	川越市立美術館	3,046人	市制施行100周年及び川越市立美術館開館20周年を記念する特別展として「コレクション大公開 相原求一朗展アンコール」を開催。所蔵作品で相原求一朗（1918-99）の画業をたどった。
25	美術館	市制施行100周年・開館20周年記念特別展「小茂田青樹展」	10月22日～12月4日	川越市立美術館	5,216人	市制施行100周年及び川越市立美術館開館20周年を記念する特別展として「小茂田青樹展」を開催。小茂田青樹（1891-1933）は川越出身の日本画家であり、近代日本の日本画壇を牽引し、現在も日本画の美術団体として存続する「日本美術院」の同人として院展に作品を発表し活躍した。

川越市主催事業ほか



かわごえ産業フェスタ
11月26日・27日 ウェスタ川越



川越市市制施行100周年記念小江戸川越花火大会
8月20日 安比奈親水公園



川越市市制施行100周年川越まつり
10月15日・16日 市内中心部



No.	所属名	事業名	期日	場所	参加者など	概要
26	地域包括ケア推進課	第9回医療介護フォーラム	1月30日	オンライン (Zoom)	197人	医療と介護の従事者を対象とし、医療と介護の関係者が連携して、介護予防や在宅医療の推進を図り市民の理解を深めた。
27	地域包括ケア推進課	第10回医療介護フォーラム	10月2日	ウェスタ川越 大ホール	370人 (関係者含む)	市民、医療と介護の従事者を対象とし、医療と介護の関係者が連携して、介護予防や在宅医療の推進を図り市民の理解を深めた。
28	高齢者いきがい課	趣味の作品展	6月8日～10日	中央図書館 展示室	約400人	趣味の作品展を実施した。
29	高齢者いきがい課	シニアいきいき健康体力測定	11月2日	オアシス	約50人	シニアいきいき健康体力測定を実施した。
30	高齢者いきがい課	グラウンドゴルフ大会	11月11日	市民グラウンド	約250人	グラウンドゴルフ大会を実施した。
31	高齢者いきがい課	秋季芸能大会	11月22日	ウェスタ川越 大ホール	約800人	秋季芸能大会を実施した。
32	こども政策課	子育て情報誌作成	6月	-	発行部数20,000部	子育て中の方やこれから子育てを行う方を対象に毎年度発行している子育て情報誌「こえどちゃん」について、協働委託事業で実施しているページ作成の中で、市長インタビューを行い特集記事とした。
33	こども育成課	第38回青少年健全育成川越市民大会	11月12日	やまぶき会館	約400人	地域での活動を担う青少年育成関係者が一堂に会する場で、健全育成に関する講演や、地域の青少年の活動を披露することにより、育成活動の一層の推進を図った。
34	こども政策課	若者のライフデザイン事業	12月18日	ウェスタ川越 多目的ホール	44人	主に大学生や高校生を対象に、結婚、妊娠・出産、子育て等を含め、将来の展望を持てるよう、適切な時期に前提となる知識・情報を得る機会を提供するため、民間との連携により、ライフデザイン講座等の事業を実施した。
35	健康づくり支援課	歯と口の健康週間事業 歯ッピーフェスティバル2022	6月4日～30日	-	1,910人	歯と口の健康週間事業「歯ッピーフェスティバル」をWEB開催。
36	健康づくり支援課	健康づくり体操フェスタ	11月14日	川越運動公園総合体育館	340人	保健推進員協議会と共催で「ときも健康プロジェクトいきいき川越大作戦」の柱の一つである「運動」をテーマとし、いつでもどこでも誰でもできる「ラジオ体操」、高齢者のフレイル予防等に有効である「ロコモ体操」、市民に親しまれている曲に合わせたオリジナル体操である「楽しくリズム体操」について実技を交えて学ぶイベントを開催。体操の冊子も合わせて配布。
37	環境政策課	公共施設の緑化事業	6月24日	農業ふれあいセンター	-	川越市緑の基金を活用し、蔵inガルテン川越ツーリズム拠点整備事業に併せ、農業ふれあいセンターの芝生広場を1,500㎡整備した。
38	環境政策課	かわごえエコツアー	12月7日	市内各所	19人	市民等の環境保全への理解を図るため、市内の環境スポットの見学等を実施し、環境意識の啓発を図った。
39	産業振興課	かわごえ産業フェスタ	11月26日・27日	ウェスタ川越	約15,100人	ウェスタ川越を会場として、市内の農業・商業・工業の関係団体・企業が一堂に会して出展し、市内産業の魅力を内外に発信した。
40	観光課	川越市市制施行100周年記念小江戸川越花火大会	8月20日	安比奈親水公園	約10,500人	小江戸川越観光推進協議会が主催する小江戸川越花火大会を盛大に開催した。
41	観光課	川越市市制施行100周年川越まつり	10月15日・16日	市内中心部	約574,000人	川越まつり協賛会が主催する川越まつりを盛大に開催した。例年15台前後の山車参加のところ、100周年の年は市内中心部を曳行する全29台の山車が参加した。
42	観光課	川越市市制施行100周年川越まつり記録映像制作	10月15日・16日	川越まつり会館	-	100周年を機会に映像を制作し、川越まつり会館視聴覚室にて12月から上映中である。また、川越まつり開催時に3ヶ所でライブ配信した。

川越市主催事業ほか



「電車で行く！小江戸川越古地図めぐり」
「共通ヘッドマークの掲出」
11月1日～1月31日 市内各所



市内循環バス「川越シャトル」100周年記念ラッピング
9月12日～3月31日 市内各所を運行



Shingashiめぐり・わくわく
フェスティバル2022秋
～EXTRA STAGE～
11月6日
新河岸駅西口駅前通り・
高階小学校



Shingashiめぐり・わくわく
フェスティバル2022
4月29日
新河岸川旭橋・新河岸駅周辺

No.	所属名	事業名	期日	場所	参加者など	概要
43	観光課	「電車で行く！小江戸川越古地図めぐり」 「共通ヘッドマークの掲出」	11月1日～1月31日	市内各所	11月733人 12月567人 1月667人	川越市、(公社)小江戸川越観光協会及び鉄道三社(東日本旅客鉄道(株)・東武鉄道(株)・西武鉄道(株))と協働で、アプリを使用したスタンプラリーの実施及び共通ヘッドマークの掲出を行った。
44	都市景観課	川越市市制施行100周年記念事業 令和3年度都市景観シンポジウム	1月22日	ウェスタ川越 多目的ホール	108人	川越都市景観プロジェクト実行委員会が主催。令和3年度は市制施行100周年のタイミングに合わせ、武蔵野銀行と立教大学の産学連携事業により制作されたまち歩きマップ「ぶらって川越」の贈呈式及び学生による制作事業報告会や「歴史を活かしたまちづくりとこれからの観光を考える」をテーマとした講演、これまでの川越の景観の歩みをまとめた展示物の展示等を実施。川越市主催による「第16回かわごえ都市景観表彰授与式」を合わせて開催し、市内の建築物等について表彰を行った。
45	都市景観課	川越市市制施行100周年記念事業 令和4年度川越都市景観シンポジウム	11月5日	ウェスタ川越 多目的ホール	75人	川越都市景観プロジェクト実行委員会が主催。市民や事業者に対しまちづくりと都市景観意義の啓発を図り、お互いの知恵の交換による優れたまちづくりの実行と都市景観の創造を目指すことを目的として、令和4年度はトークセッションや事例発表を実施した。なお、市制施行100周年のタイミングに合わせ、平成2年から開催している川越都市景観表彰の受賞作品をまとめた作品集を作成・配布やこれまでの川越の景観の歩みをまとめた展示を実施した。
46	交通政策課	市内循環バス「川越シャトル」100周年記念ラッピング	9月12日～3月31日	市内各所を運行	作品応募人数: 147人	市内在住または在学の18歳以下の方々から、「のってみたい、みらいのバス」をテーマに作品を募集し、応募作品から選ばれた41作品をデザインし、1台の車両にラッピングして、市内を運行した。
47	新河岸駅周辺地区 整備事務所	①Shingashiめぐり・わくわくフェスティバル2022 ②Shingashiめぐり・わくわくフェスティバル2022秋 ～EXTRA STAGE～	①4月29日 ②11月6日	①新河岸川旭橋・ 新河岸駅周辺 ②新河岸駅西口駅前 通り・高階小学校	①7,367人 ②16,035人	①市制100周年として約100年前に幕を閉じた新河岸川の舟運を再現したイベントを実施することで市内外に「小江戸川越」繁栄のルーツを発信するとともに、100周年を祝うため1,000本の花植イベントを実施した。 ②新河岸駅西口駅前通りを初めて歩行者天国としパフォーマンスを実施した。また、小学校校庭では屋台村、体を動かすアクティビティが体験できるブースを設置。わくフェスを通じ、新河岸の魅力を発信することができた。
48	建設管理課	「道の日」啓発活動	8月10日	川越駅東西 ペDESTリアンデッキ	400人	道路は国民生活に欠くことのできない基本的な社会資本だが、あまりに身近な存在のため、その重要性が見過されがちである。そこで道路の意義・重要性について8月10日を「道の日」と国が制定した背景を踏まえ、市制施行100周年を機会に改めて道路の重要性を認識していただくために啓発品を作成し配布した。
49	文化財保護課	指定文化財修理完成記念展示	11月12日～12月18日	川越市立美術館	4,731人	県指定文化財・木造天海僧正坐像と、市指定文化財・堀河夜討図の2件の指定文化財の修理事業が終了したため、市制施行100周年を記念して、修理後の姿を公開し、修理の意義と、文化財を次世代に遺すことの大切さを認識していただく機会とした。
50	文化財保護課	講座「土器にさわって学ぼう高階の縄文時代」	12月1日	高階公民館	32人	市制施行100周年を記念して、高階小学校及び高階南小学校に在籍する児童を対象に高階地区の縄文時代の遺跡等について講座を開催した。
51	文化財保護課	「川越市の文化財」改訂	12月	-	-	「川越市の文化財」は、市指定文化財を紹介した出版物。市制施行100周年に当たる年に最新の改訂版を出版し、平成14年以降に指定された新指定文化財も掲載し、指定文化財の普及・啓蒙活動を行い川越のPRに努めた。
52	中央公民館	川越まつり解体新書～町衆(まち)の視点、神社(もり)の視点～	8月27日 9月3日	ウェスタ川越 小ホール	延べ227人	市内公民館の100周年記念事業として、川越の文化を広く知ってもらうため、川越まつりをテーマに①川越祭の歴史と仕組み②未来へつなぐ「川越氷川祭」と題し、ウェスタ川越で2回の講演を実施した。

記念事業

川越市主催事業ほか



クリスマスリースを作ろう！
12月1日 中央公民館



フロアカーリング
12月1日 北公民館



書道パフォーマンス
12月1日 北公民館



ボッチャをやってみよう！
12月1日 古谷公民館



「ぶよぶよ」でeスポーツ！
12月1日 南古谷公民館



ドローンミニ体験
12月1日 高階公民館

No.	所属名	事業名	期日	場所	参加者など	概要
53	中央公民館	コマ・けん玉名人になろう！	12月1日	中央公民館	10人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
54	中央公民館	クリスマスリースを作ろう！	12月1日	中央公民館	8人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
55	南公民館	作って遊べる！おりがみ教室 ～干支のうさぎとクリスマスのおりがみ～	12月1日	南公民館	12人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
56	南公民館	プログラミング体験講座	12月1日	南公民館	34人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
57	北公民館	フロアカーリング	12月1日	北公民館	73人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
58	北公民館	書道パフォーマンス	12月1日	北公民館	84人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
59	北公民館	お菓子の配布 (協力：民生委員・児童委員)	12月1日	北公民館	55人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。民生委員・児童委員から公民館事業への協力により実施。
60	芳野公民館	アニメビデオ鑑賞会	12月1日	芳野公民館	-	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
61	古谷公民館	ボッチャをやってみよう！	12月1日	古谷公民館	28人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
62	南古谷公民館	「ぶよぶよ」でeスポーツ！	12月1日	南古谷公民館	23人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
63	高階公民館	高階地区あいさつ運動展	12月1日	高階公民館	-	市制施行101周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
64	高階公民館	ドローンミニ体験	12月1日	高階公民館	13人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
65	高階南公民館	子ども囲碁将棋体験広場	12月1日	高階南公民館	1人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
66	福原公民館	映画上映会	12月1日	福原公民館	1人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
67	大東公民館	大東の歩みと発展	12月1日	大東公民館	38人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
68	大東公民館	バルーンスライムを作ろう	12月1日	大東公民館	84人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。



冬の子ども映画会
12月1日 霞ヶ関西公民館



小江戸川越七福神めぐりを楽しもう！
12月1日 名細公民館



折り紙でクリスマスリースを作ろう！
12月1日 山田公民館



みんなでつくろうブックツリー
12月1日～12月25日 中央図書館

No.	所属名	事業名	期日	場所	参加者など	概要
69	大東南公民館	ボンジュール・フランス講座	12月1日	大東南公民館	-	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
70	大東南公民館	子ども自習室	12月1日	大東南公民館	-	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
71	大東南公民館	子ども囲碁将棋教室	12月1日	大東南公民館	2人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
72	霞ヶ関公民館	キッズダンスを体験しよう！～Let's dance together～	12月1日	霞ヶ関公民館	76人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
73	霞ヶ関北公民館	みんなで卓球	12月1日	霞ヶ関北公民館	17人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
74	霞ヶ関西公民館	冬の子ども映画会	12月1日	霞ヶ関西公民館	7人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
75	伊勢原公民館	子ども映画会	12月1日	伊勢原公民館	28人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
76	川鶴公民館	映画会とマリンパによる演奏	12月1日	川鶴公民館	21人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
77	名細公民館	小江戸川越七福神めぐりを楽しもう！	12月1日	名細公民館	17人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
78	山田公民館	折り紙でクリスマスリースを作ろう！	12月1日	山田公民館	5人	市制施行100周年を記念し、短縮授業で通常より早く帰宅した児童・生徒を対象に、郷土愛を育むことも目的とし、全公民館で各種事業を実施した。
79	中央図書館	郷土資料展示	10月1日～1月26日	中央図書館	-	市制施行100周年を記念して、市制施行当時から現在までの歩みがわかる郷土資料等を展示した。
80	中央図書館	としょかんナゾトキツアー	12月1日	中央図書館	19人	謎を解きながら、日頃は立ち入ることのできない図書館のバックヤードを巡ることで図書館に親しみを持ってもらう目的で実施。すべての謎を解き、ゴールに到達した参加者を表彰した。
81	中央図書館	みんなでつなごう100のことば ぶっくんからの手紙	12月1日	中央図書館	約100人	「みんなで力を合わせてぶっくんからの手紙を完成させよう！」をテーマに、図書館キャラクター「ぶっくん」からの手紙を子どもたちが完成させる。事前に指定した文字が入った用紙を100枚配布し、その文字がタイトルに含まれている本を児童室で探してもらおう。12月1日に図書館内で、完成したぶっくんからの手紙と子どもたちが探した本を展示した。
82	中央図書館	みんなで作ろうブックツリー	12月1日～12月25日	中央図書館	提出数：99枚	「みんなに好きな本を紹介しよう！」をテーマに、専用のりんごの用紙に図書館で所蔵している本から自分が好きな本のタイトルを書いて提出。12月1日からクリスマス頃まで図書館内で展示した。
83	西図書館	めざせ！図書館の達人！	12月1日	西図書館	11人	小中学生向けに図書館の利用指導や職業体験会を行い、楽しみながら「図書館の達人」になってもらう。バックヤードツアー、貸出体験付き。
84	川越駅東口図書館	としょかんおしごとたいけん	12月1日	川越駅東口図書館	17人	図書館の各種業務を体験（貸出・返却・配架・おはなし会等）。

川越市主催事業ほか



100周年記念マンホールカード制作
8月6日配布開始

100周年記念デザインマン
ホール蓋の製作・設置
6月 市内各所



蔵 in ガルテン川越 (グリーンツーリズム整備推進)
11月23日リニューアルオープン
グリーンツーリズム拠点施設



初雁公園整備 (初雁公園本丸御殿周辺広場整備)
12月1日供用開始 初雁公園 本丸御殿周辺広場

No.	所属名	事業名	期日	場所	参加者など	概要
85	高階図書館	高階市民センター探検 ちがうほうから、みてみよう	12月1日	高階市民センター	8人	事前申し込みのあった小学生・中学生とその家族に、高階市民センターのバックヤード・立ち入り禁止区域の見学を行った。
86	図書館全館	ビンゴ形式の参加型クイズ「トショカンナゾトキビンゴ」	12月1日～4日	各図書館	提出数: 139枚	主に小中学生を対象にした本に関する難易度別の3種類のクイズを用意し、答え合わせ後、全問正解者にはプレゼントを渡した。クイズの配布は11月1日から行った。
87	博物館	川越市市制施行100周年記念特別展「川越なつかし写真館」	11月5日～12月18日	川越市立博物館	11,458人	市制施行100周年記念特別展として「川越なつかし写真館」を開催。今では失われてしまった川越の暮らしや景観について、100周年を機に様々な古写真を集めて公開することで、昔と今の連続性を再確認し、改めて郷土への誇りや愛着を育む効果を見込んだ。
88	学校給食課	市制施行100周年記念給食	11月	各学校	27,960人	市立小学校、中学校、特別支援学校の児童・生徒に対し、「ときもコロッケ」等、市制施行100周年をテーマにした給食を提供した。並行して同時期に献立表や各教室に提示する給食ニュース、保護者に配布する給食だよりにて100周年に関する特集を組み、児童生徒だけでなく保護者に対しても100周年記念をPRしてきた。令和4年12月1日(市制施行100周年当日)には全ての児童生徒に対し、「お祝いさつま芋チップス」を提供した。
89	教育センター	川越市イングリッシュキャンプ	8月9日～10日	教育センター	42人	市立小・中学校の児童生徒を対象に、英語での体験活動を実施(半日)。英語指導助手と英語でコミュニケーションを行うことで、児童生徒のコミュニケーション能力等の育成を図った。
90	教育センター	川越こども環境宣言2022	11月15日	各学校	23校	各校において、SDGsの17の目標のうち「6安全な水とトイレを世界中に」「7エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「12つくる責任つかう責任」「15陸の豊かさを守ろう」について、今、自分たちに出来ることを考え討議し、取りまとめた環境メッセージを教育長へ届け環境宣言をした。
91	総務企画課	100周年記念マンホールカード制作	8月6日配布開始	-	カード配布数: 7,304枚 (令和4年12月末時点)	下水道事業についての理解や関心を深める契機を作るため、及びカードの入手希望者が本市を訪れるきっかけを作るため、市制施行100周年を記念したデザインマンホール蓋に係るマンホールカードを制作し、川越駅観光案内所で8月6日より配布を開始した。
92	下水道課	100周年記念デザインマンホール蓋の製作・設置	6月	市内各所	-	下水道事業についての理解や関心を深める契機を作ることを目的に、100周年を記念したデザインマンホール蓋を製作した。
93	農政課	蔵 in ガルテン川越 (グリーンツーリズム整備推進)	11月23日 リニューアルオープン	グリーンツーリズム 拠点施設	-	平成28年に策定した「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のプロジェクト「蔵 in ガルテン川越」として進めてきた事業で、改修整備工事を行った農業ふれあいセンターを、グリーンツーリズムの拠点施設としてリニューアルオープンした。拠点施設では、農のある生活を楽しむ場の提供による市民の健康的でゆとりのある生活の実現、及び、農業関係者に対する研修等の場の提供によるその資質の向上に資するとともに、グリーンツーリズムの推進による地域の活性化を図る。
94	公園整備課	初雁公園整備 (初雁公園本丸御殿周辺広場整備)	12月1日供用開始	初雁公園 本丸御殿周辺広場	-	本公園は川越城址に位置し、園内に本丸御殿等の遺産が残っており、これらの遺産を将来に引き継ぐ必要がある。このため、歴史を学び、体感する場とするとともに城下町である中心市街地との回遊性を高め、人の流れをつくる賑わいの場となる城址公園として整備する。短期整備として初雁公園の中核となる川越城本丸御殿周辺広場整備を進めていく。なお、市制施行100周年の記念日(12月1日)に供用を開始するため、11月30日(水)に開園記念式典を開催した。

ロゴマーク・ キャッチフレーズ等

PR 事業

- ロゴマーク・キャッチフレーズ等
- 装飾等
- 民間との連携
- WEB・SNS
- 広報・メディア
- 著名人との連携
- PR イベント・報道実績

川越市100周年を象徴するロゴマークとキャッチフレーズを制作いたしました。レインボーカラーの時の鐘と100の文字が組み合わされたロゴマークは、イベントや市内の装飾のみならず、商品開発など多くの場面で活用されていきました。そして「時をつなぐ 未来をつむぐまち 川越」という川越の過去や未来へと思いを馳せたキャッチフレーズもまた多くの場面で使われ、川越市100周年の内外へのPRに活用されました。



100周年ときも
川越市マスコットキャラクター“ときも”
の100周年記念イメージも制作された

川越市100周年 ロゴ&キャッチフレーズ

市制施行100周年を記念して、そのシンボルとなるロゴマークとキャッチフレーズが多くの応募の中から選ばれました。



100周年記念ロゴマーク 西田正樹さん(東京都)の作品

川越を象徴する時の鐘と、多様性を表すレインボーカラーをモチーフにしたロゴマーク。過去から現代、そして未来へと悠久に鳴り響く鐘の音のように、多種多様につながり、広がり続ける、これからの川越をイメージしています。

100周年記念キャッチフレーズ 増田梨奈さん(川越市)の作品

「時をつなぐ」は川越のシンボル時の鐘を、「つむぐ」は川越の伝統織物である川越唐棧をイメージして考えられたキャッチフレーズ。これまで川越のまちを築いてきた先人たちの時を大切に、この先の未来につなげていくという思いが込められています。

期日	事業名	事業概要
2020年4月1日～	100周年記念コースター	川越工業高校生徒デザイン、市内個人のふるさと納税者に配布など
2021年1月29日～	100周年ロゴマークの公開	西田正樹さん(東京都・デザイナー)の作品
2021年1月29日～	100周年キャッチフレーズの公開 (「時をつなぐ未来をつむぐまち川越」)	増田梨奈さん(川越市・会社員)の作品
2021年3月25日～	100周年記念ときもの公開	2つのデザイン
2022年2月1日～	100周年ピンバッジ	100周年ロゴマークを活用したピンバッジ
2022年8月22日～	100周年記念トートバッグ	100周年ロゴマークの入ったトートバッグ
2022年11月21日～	100周年エコマグ	川越工業高校生徒デザイン
2022年12月1日～	100周年記念川越唐棧はんかち	小学生が考案した川越唐棧の新たな柄を用いたはんかち

ポスターを始め市内の至る場所に川越市100周年の装飾が施されました。ロゴマークやキャッチフレーズをデザインの基盤としながら、横断幕や懸垂幕、バナーフラッグなどを制作いたしました。また、民間事業者などの独自の取組としても、ロゴマークやキャッチフレーズを活用した装飾が登場し、ともに川越市100周年を祝賀していきました。

期日	事業名	概要
2021年4月1日～	柱囲いの設置	本庁舎正面玄関柱の8面に設置
2021年4月1日～	のぼりの設置	市施設に設置のほか民間団体等へ貸出
2021年4月1日～	車両用マグネットの設置	庁用車に貼付
2021年4月1日～	バックパネルの設置	市役所迎賓室に設置
2021年4月1日～	ポスターの設置	2021年版と2022年版を作成し、市内各所に設置
2021年9月12日～	横断幕の設置	川越駅東口歩道橋、ウェスタ川越に設置
2021年11月1日～	懸垂幕の設置	川越駅東口アトレビルに掲出
2022年6月22日～	バナーフラッグ・木札・駅前装飾の設置	商店街等に設置



バックパネル・のぼり



懸垂幕



柱囲い



木札



車両用マグネット



横断幕



ポスター



バナーフラッグ



駅前装飾

民間事業者など
による装飾



川越氷川神社



喜多院



清水運輸トラック



川越東部工業会バス



川越駅コンコース



本川越駅



川越マイン



市内各駅

ロゴマークやキャッチフレーズは、民間事業者を中心に活用していただきました。100周年ロゴマークを営利目的使用できる仕組みのほか、川越市100周年を、自身の商品やサービス開発を通じて内外へアピールしていくPRパートナーの仕組みを通じて、多くの100周年関連グッズやサービスが生まれました。小江戸蔵里には、100周年関連商品を集めた特設コーナーも設置され注目を集めました。

期日	事業名	事業概要
通年	100周年 ロゴマーク使用	100周年ロゴマークの営利使用の件数：84件
通年	100周年 PRパートナー	100周年を盛り上げるために制作した商品・サービスの件数：38件（27団体）

100周年ロゴマーク・キャッチフレーズの活用



●100周年PRパートナー

No.	PRパートナー名	商品・サービス名	概要
1	株式会社まちづくり川越	川越市市制施行100周年記念特設コーナー	小江戸蔵里（川越市産業観光館）において、「川越市100周年ロゴ」申請商品を集積して販売しPR活動を行った。
2	株式会社五幸堂	川越市市制施行100周年記念手拭い ほか1件	日本手拭い（白）の表面に時の鐘、旧埼玉りそな銀行、本丸御殿、蔵造りの町並みのシルエットと、川越市市制施行100周年記念ロゴとキャッチフレーズをプリント。
3	有限会社くらぶくり本舗	川越百寿餅	甘さ控えめにした餡を、新製法（エアレーション製法）で作った柔らかな食感のお餅で包んだ特製の大福餅。表面には「百寿餅」の焼き印が入り、川越市100周年のお祝いにふさわしい製品に仕上げた。
4	株式会社釜屋	川越市制100周年川越いも焼酎富の紅赤	原料のさつま芋は、川越藩で100年以上受け継がれている限定種「紅赤」を100%使用。川越いも焼酎「富の紅赤」は厳選された「紅赤」100%に埼玉県産米「川越市産米 彩のかがやき」の黄こうじで仕込んだ。
5	合同会社アイビス	TITAMEDIA	除菌・抗菌・抗ウイルスコーティングスプレー。
6	株式会社協同商事 コエドブルワリー	麦絡別醸 麗麗	鏡山の職人と互いの酒に対する想いを称え合い、麦酒と日本酒を調和させた全く新しい一品。新酒由来の爽やかな吟醸香とフルーティーなホップアロマを調和させ、オーツ麦由来のやわらかな甘みが溶け合う新感覚のSake Hazy IPAで川越の市制100周年を祝った。
7	手漉き和紙にの	川越城御城印 ほか1件	武蔵楮100%の和紙にて、川越城の御城印を作成。川越の歴史ある城郭を全国の皆様へ発信できる機会とした。
8	On故置新	なまえパズル ほか5件	世界に一つだけの名前プレートが作れるパズル。川越市100周年を記念して「祝」と「100」を期間限定で用意した。
9	サニープレイス	川越市市制100周年記念Tシャツ	川越市市制施行100周年を盛り上げるため、記念ロゴが入った限定記念Tシャツを作成。ロゴ部分をフルカラーで印刷し綺麗な仕上がりとした。ポロシャツ・トートバッグ・ワッペンも作成。
10	株式会社長登屋	ねこまんまポップコーン ほか1件	川越市100周年を記念して、川越一番街にあるねこまんま焼きおにぎりで有名な乾物屋・中市本店に監修を頂いた逸品。
11	川越プリンスホテル	川越100周年記念特典「つなぐ」	川越市100周年を記念して川越市出身または在住の新郎新婦に向けた婚礼特典をご用意。
12	株式会社十万石ふくさや	川越市市制施行100周年記念 十万石まんじゅう	自家炊きこし餡を、国産つくね芋とコシヒカリの粉を使用した薯蕷種（じょうよだね）で包んだおまんじゅう。川越市市制施行100周年を記念して、特別焼印・特別パッケージで仕上げた。
13	株式会社丸広百貨店	マンガで振り返る川越	マンガを通じて、川越の歴史や魅力に触れていただく記念企画を開催。川越のご当地コミック『川越の書生さん』（講談社刊）作者の幹本ヤエさんによるオリジナル漫画を展示。
14	お写真歩書房	同人誌『お写真歩ノート 川越♡愛』ほか1件	川越の魅力や魅力を徹底的に綴った同人誌。作者が川越市内をくまなく歩き、郊外は自転車で走り回って調べ上げた、見どころ満載な冊子。
15	株式会社同志舎	川越市市制100周年記念 スマートフォンスタンド	額縁作りの技術と材料を生かした天然木のぬくもりを感じられるスマートフォンスタンド。一つ一つ職人のハンドメイド。
16	株式会社原一	川越100周年限定お守り	100年企業を目指す中で川越市の100周年を応援したく、限定のお守りを作成。
17	ウニクス川越予防医療 センター・クリニック	胸部CTオプション	各種健診にオプションの胸部CT撮影をサービス。
18	株式会社アート・ブランドゥ	川越市市制施行100周年記念 絵ハガキ	インスタグラムにてS.Miyaの名で作品を発表し多くのファンをもつ宮崎慎二郎。川越市市制100周年を記念し、宮崎慎二郎オリジナル絵ハガキセットが完成。
19	西武鉄道株式会社	西武川越バス (SEIBU KAWAGOE PASS)	訪日外国人向け企画乗車券「西武川越バス」(SEIBU KAWAGOE PASS)を、期間限定で日本人のお客さまにも発売した。
20	笛木醤油株式会社	とこわか常若 ほか1件	「川越産大豆」と「川越産小麦」を100%使用。近年では埼玉県内でも初となる「埼玉県産木材100%の杉桶」で3年間にわたり長期醗酵熟成した至極の醤油。
21	そうび木のアトリエ	山車願字玉	市制100周年を祝い、川越まつりの27カ町29台の山車銘を、ケヤキを用いた根付並びにキーホルダーとした。
22	株式会社櫻井印刷所	宙の文箱	初心者でも扱えるシンプルなガラスペンと、職人による手漉き和紙を使用した便箋2種類、そして川越の朝・夕・夜の空からイメージを得た3種類のオリジナルインクをセット。作家ほしおさなえ先生による直筆書き下ろしのオリジナル文章付き。
23	株式会社 セブン-イレブン・ジャパン	セブン-イレブン川越市100周年 記念商品	川越市100周年を記念し、地産地消の取り組みとして川越産のさつまいもを使用したおにぎりやスイーツ、また、地域でなじみの深い「太麺焼そば」の計3品を、川越市などのセブン-イレブンで発売した。
24	株式会社 武蔵野ユニフォーム	川越柄足袋 ～川越市市制100周年記念～	川越市在住のデザイナーが、川越をテーマにデザインした柄の生地で作った足袋を制作。行田市の伝統工芸SAMURAITABI×川越柄のコラボ。
25	株式会社松本醤油商店	市制施行100周年記念 はつかり醤油	地元川越100周年を記念した特別ラベルのはつかり醤油。
26	三共木工株式会社	@ FARM 小江戸セレクション	亀屋の『初雁焼』、菓匠右門の『芋ぼて』を、@ FARMで栽培した川越産サツマイモで製造。スイーツのおともにglincoffeeの『スペシャリティコーヒー』、小野文製茶の『緑茶』をセレクト。川越市制100年にふさわしい小江戸川越セレクション。
27	小江戸鏡山酒造株式会社	鏡山 さけ武蔵 純米大吟醸 越談 ほか1件	丸広百貨店と鏡山が川越市制100周年を記念し造り上げた特別な日本酒。川越市伊佐沼地区で栽培した酒造好適米「さけ武蔵」を100%使用。米のふくよかな旨味を引き出し、フルーティーで余韻の長い辛口に仕上げた。

川越市市制施行100周年

PRパートナー商品紹介

川越市市制施行100周年に際し、多くの企業・団体がPRパートナーとして川越の魅力を広く発信しました。その一部をご紹介します。

グッズ



とこわか
常若
笛木醤油株式会社



@FARM 小江戸セレクション
三共木工株式会社



セブン-イレブン
川越市100周年記念商品
株式会社セブン-イレブン・ジャパン



鏡山 さけ武蔵 純米大吟醸 越詠
小江戸鏡山酒造株式会社



100周年記念はつかり醤油
株式会社松本醤油商店



100周年記念 十万石まんじゅう
株式会社十万石ふくさや



とめ
川越いも焼酎 富の紅赤
H30by 古酒720ml
株式会社釜屋



むぎがらみやつあつらえ ろうろう
麦 絡別詠 脆脆
株式会社協同商事コエドブルワリー



ももじゅもも
川越百寿餅
有限会社くらづくり本舗



ねこまんまポップコーン
株式会社長登屋



がんじだま
山車願字玉
そうび木のアトリエ



100周年記念絵ハガキ
株式会社アート・ブランドゥ



ガラスペンセット
「宙の文箱」
株式会社櫻井印刷所



100周年限定お守り
株式会社原一



川越城・河越館御城印
手漉き和紙たにの



100周年記念
Tシャツ・トートバッグ 他
サニープレイス



100周年記念手拭い
株式会社五幸堂



100周年記念
スマートフォンスタンド
株式会社同志舎



お写真歩ノート「川越♡愛」
お写真歩書房



川越柄足袋
株式会社武蔵野ユニフォーム

サービス



地元婚応援特典
川越100周年記念「つなぐ」
川越プリンスホテル



西武川越パスで行く！
おトクに川越旅キャンペーン
西武鉄道株式会社



マンガで振り返る川越ストーリー
川越百年裏道さんぼ
株式会社丸広百貨店

川越市100周年を内外にPRするため、川越市100周年特設WEBサイトとSNS（Instagram, Facebook, Twitterなど）を開設し情報発信を行いました。特設WEBサイトは100周年事業を一元化したポータルサイトとして、イベント情報や100周年商品の紹介、祝賀メッセージなどを掲載しました。SNSは昔の川越を紹介するとともに、100周年の現在をお届けしました。またSNSを活用し、100周年をPRする参加型イベントも実施しました。

期日	事業名	概要
2021年2月1日～	SNS (Facebook) による情報発信	投稿数：136回／フォロワー数：958人（2022年12月末日時点）
2021年2月1日～	SNS (Instagram) による情報発信	投稿数：139回／フォロワー数：678人（2022年12月末日時点）
2021年2月1日～	SNS (Twitter) による情報発信	投稿数：148回／フォロワー数：1,128人（2022年12月末日時点）
2021年2月1日～	YouTubeによる情報発信	投稿数：8回／登録者数：108人（2022年12月末日時点）
2021年6月17日～	特設WEBサイトによる情報発信	累計ユーザー数：42,692人／累計表示回数：117,635回（2022年12月末日時点）
2021年12月～1月	SNS キャンペーン（#池上彰さんと川越市100周年）	池上さんの書籍をプレゼント
2022年1月～2月	SNS キャンペーン（#梶田隆章さんと川越市100周年）	梶田さんの書籍をプレゼント
2022年3月～4月	SNS キャンペーン（#アトキンソンさんと川越市100周年）	アトキンソンさんの書籍をプレゼント
2022年4月～5月	SNS キャンペーン（#皆川典久さんと川越市100周年）	皆川さんの書籍をプレゼント
2022年6月～7月	SNS キャンペーン（#河合敦さんと川越市100周年）	河合さんの書籍をプレゼント
2022年9月～10月	SNS キャンペーン（#石山アンジュさんと川越市100周年）	石山さんの書籍をプレゼント
2022年4～6月	SNS キャンペーン（#祝川越市100周年[第一期]）	100周年グッズをプレゼント
2022年7～10月	SNS キャンペーン（#祝川越市100周年[第二期]）	100周年グッズをプレゼント
2022年10～12月	SNS キャンペーン（#祝川越市100周年[第三期]）	100周年グッズをプレゼント



特設WEBサイト



YouTube
開催された100周年事業の模様をアーカイブに残し期間限定の公開をした



SNS (Instagram)



SNS (Facebook)



SNS (Twitter)

川越市が100周年を迎えた令和4年、「広報川越」には、毎月100周年事業の記事を掲載してきました。ときには、市内出身の著名人に表紙を飾っていただき注目を集めました。また、9月には月刊『東京人』に川越特集を組んで、川越が持つ文化の厚みと多様性を内外にお届けしました。

期日	広報川越	概要
2020年4月25日	広報川越5月号	100周年キャッチフレーズの募集
2020年7月25日	広報川越8月号	100周年キャッチフレーズの決定 100周年ロゴマークの募集
2021年1月25日	広報川越2月号	100周年ロゴマークの決定
2021年3月25日	広報川越4月号	100周年PRパートナーの募集
2021年6月25日	広報川越7月号	100周年提案型補助事業の募集
2021年7月25日	広報川越8月号	100周年冠付け事業の募集
2021年11月25日	広報川越12月号	池上彰さん講演募集
2021年12月25日	広報川越1月号	100周年事業ラインアップ等
2022年1月25日	広報川越2月号	梶田隆章さん講演募集、記念誌市民モデル募集等
2022年2月25日	広報川越3月号	デービッド・アトキンソンさん講演募集等

期日	広報川越	概要
2022年3月25日	広報川越4月号	大木伸夫さんインタビュー、皆川典久さんシンポジウム募集等
2022年4月25日	広報川越5月号	表紙：高梨雄平さん、川越まち歩き募集等
2022年5月25日	広報川越6月号	河合敦さんシンポジウム募集等
2022年6月25日	広報川越7月号	表紙：三吉彩花さん、三吉彩花さんインタビュー等
2022年7月25日	広報川越8月号	市村正親さんインタビュー、100周年記念ゴルフ募集等
2022年8月25日	広報川越9月号	表紙：菅野祐悟さん、三吉彩花さん小江戸大使就任等
2022年9月25日	広報川越10月号	月刊『東京人』特集川越散歩プレゼント等
2022年10月25日	広報川越11月号	表紙：大木伸夫さん、川越市物産展等
2022年11月25日	広報川越12月号	百周年記念誌、高梨雄平投手サインボールプレゼント等
2022年12月25日	広報川越1月号	100周年記念式典

PR事業

川越市市制施行100周年 広報川越表紙一覧



2022年 広報川越1月号



2022年 広報川越2月号



2022年 広報川越3月号



2022年 広報川越4月号



#3 市制50周年
昭和47年12月1日に開催された市制50周年記念パレード。同年に、現市役所本庁舎が完成しました。



#2 合併調印式
昭和14年の田沼沢村との合併に続き、同30年4月1日、隣接する9ヶ村との合併により、新たな川越市が誕生。現在の市域になりました。



#1 市制施行
大正11年12月1日、旧行倉前で市制施行を祝う多くの市民。当時、大正デモクラシーの影響を受け地方自治に対する興味が高まっていました。

時をつなぐ 未来をつむぐ 川越 100年のあゆみ

令和4年12月1日に、川越市は市制施行100周年を迎えます。文正、昭和、平成、令和、4つの時代を経て、この地で先人たちが築き上げたまちの歴史を踏まえ、川越市が次の100年に向かいます。

昭和61年(1986)	市制施行51周年	市制施行51周年記念式典
昭和62年(1987)	市制施行52周年	市制施行52周年記念式典
昭和63年(1988)	市制施行53周年	市制施行53周年記念式典
昭和64年(1989)	市制施行54周年	市制施行54周年記念式典
昭和65年(1990)	市制施行55周年	市制施行55周年記念式典
昭和66年(1991)	市制施行56周年	市制施行56周年記念式典
昭和67年(1992)	市制施行57周年	市制施行57周年記念式典
昭和68年(1993)	市制施行58周年	市制施行58周年記念式典
昭和69年(1994)	市制施行59周年	市制施行59周年記念式典
昭和70年(1995)	市制施行60周年	市制施行60周年記念式典
平成元年(1989)	市制施行61周年	市制施行61周年記念式典
平成2年(1990)	市制施行62周年	市制施行62周年記念式典
平成3年(1991)	市制施行63周年	市制施行63周年記念式典
平成4年(1992)	市制施行64周年	市制施行64周年記念式典
平成5年(1993)	市制施行65周年	市制施行65周年記念式典
平成6年(1994)	市制施行66周年	市制施行66周年記念式典
平成7年(1995)	市制施行67周年	市制施行67周年記念式典
平成8年(1996)	市制施行68周年	市制施行68周年記念式典
平成9年(1997)	市制施行69周年	市制施行69周年記念式典
平成10年(1998)	市制施行70周年	市制施行70周年記念式典
平成11年(1999)	市制施行71周年	市制施行71周年記念式典
平成12年(2000)	市制施行72周年	市制施行72周年記念式典
平成13年(2001)	市制施行73周年	市制施行73周年記念式典
平成14年(2002)	市制施行74周年	市制施行74周年記念式典
平成15年(2003)	市制施行75周年	市制施行75周年記念式典
平成16年(2004)	市制施行76周年	市制施行76周年記念式典
平成17年(2005)	市制施行77周年	市制施行77周年記念式典
平成18年(2006)	市制施行78周年	市制施行78周年記念式典
平成19年(2007)	市制施行79周年	市制施行79周年記念式典
平成20年(2008)	市制施行80周年	市制施行80周年記念式典
平成21年(2009)	市制施行81周年	市制施行81周年記念式典
平成22年(2010)	市制施行82周年	市制施行82周年記念式典
平成23年(2011)	市制施行83周年	市制施行83周年記念式典
平成24年(2012)	市制施行84周年	市制施行84周年記念式典
平成25年(2013)	市制施行85周年	市制施行85周年記念式典
平成26年(2014)	市制施行86周年	市制施行86周年記念式典
平成27年(2015)	市制施行87周年	市制施行87周年記念式典
平成28年(2016)	市制施行88周年	市制施行88周年記念式典
平成29年(2017)	市制施行89周年	市制施行89周年記念式典
平成30年(2018)	市制施行90周年	市制施行90周年記念式典
令和元年(2019)	市制施行91周年	市制施行91周年記念式典
令和2年(2020)	市制施行92周年	市制施行92周年記念式典
令和3年(2021)	市制施行93周年	市制施行93周年記念式典
令和4年(2022)	市制施行94周年	市制施行94周年記念式典

#7 東京2020オリンピック競技大会
令和3年7月29日～8月7日、霞ヶ関カントリー倶楽部(空欄)で行われた東京2020オリンピック競技大会でのゴルフ競技。男子では私山英俊選手が4位タイ、女子では稲見命選手が銀メダルを獲得しました。

#6 ユネスコ無形文化遺産登録
平成28年12月1日、川越水川祭の山車行事がユネスコ無形文化遺産(山・舞・屋台行事)に登録されました。写真は、同年12月17日に開催された二虎の子。今年の川越まつりは、市制施行100周年を記念して盛大に開催される予定です。

#5 天皇、皇后両陛下(現上皇、上皇后両陛下)とスウェーデン王国の国王、王妃両陛下
平成19年3月26日、当時の文相、福田康夫閣下とスウェーデン国王、王妃両陛下が川越をご訪問。一帯は、市立美術館などを視察されました。時の出入口交差点では「僕っかわせ(山車どうしによる親子の競争)」が行われ、一行は川越まつりの雰囲気を楽しんだ様子でした。

#4 昭和60年の川越駅周辺
昭和60年に撮影された川越駅周辺。同年に埼京線が開業しました。その後、川越駅東口は再開発事業が進み、平成3年3月に事業が完了しました。現在、駅前広場の改修が行っており、安全性の確保や利便性の向上を図っています。

2022年 広報川越1月号



月刊『東京人』特集川越散歩
令和4年9月2日発売

月刊『東京人』(都市出版株式会社)10月号では、川越市市制施行100周年を記念した川越特集が組まれました。川越の今昔を様々な角度から深掘りした内容が盛りだくさん。多くの市民が登場する魅力の一冊となりました。

PR事業



2022年 広報川越5月号



2022年 広報川越6月号



2022年 広報川越7月号



2022年 広報川越8月号



2022年 広報川越12月号



2023年 広報川越1月号

PR事業



2022年 広報川越9月号



2022年 広報川越10月号



2022年 広報川越11月号



2022年 広報川越12月号

記念すべき川越市の100周年を迎え、活躍される皆様に祝賀メッセージをいただきました。市内出身者を代表して、市村正親さん、大木伸夫さん、菅野祐悟さん、高梨雄平さん、三吉彩花さん。100周年事業のゲストとして、池上彰さん、梶田隆章さん、デービッド・アトキンソンさん、皆川典久さん、河合敦さん、石山アンジュさんにメッセージをいただき、広報川越や特設WEBサイトなどを通じてご紹介させていただきました。

また、大木伸夫さんとはロックバンドACIDMANの音楽イベントSAI2022を通して、100周年事業と連携し、会場での川越市物産展やPR動画放映の実現につながり注目を集めました。

川越市出身著名人による 祝賀メッセージ

期日	事業名	事業概要
2022年 1月1日～	祝賀メッセージの提供・掲載 (市内出身著名人)	市村正親さん、大木伸夫さん、菅野祐悟さん、高梨雄平さん、三吉彩花さんの祝辞をWEB等掲載
2022年 1月1日～	祝賀メッセージの提供・掲載 (講師)	池上彰さん、梶田隆章さん、デービッド・アトキンソンさん、皆川典久さん、河合敦さん、石山アンジュさんの祝辞をWEB等掲載
2022年 11月25日 ～12月16日	高梨雄平投手 サインボール プレゼント	高梨投手のサインボールが市民にプレゼントされた
2022年 11月26日 ～27日	ACIDMAN Presents “SAI2022”	川越市物産展、川越市紹介映像の再生、ロゴマーク使用。さいたまスーパーアリーナで開催
2022年 12月1日～	川越市百周年 記念誌への掲載	WEB版は無償公開、冊子版は有償頒布

音楽家
菅野祐悟さん



市制施行100周年、おめでとうございます。生まれ育った場所の記念すべき100周年の空気を吸い込み、とても懐かしく感慨深い気持ちになりました。これからも美しい街並みや文化が脈々と受け継がれていくのでしょうか。僕も川越出身の作曲家として沢山の名曲を生み出せるよう精進いたします。

俳優・モデル
三吉彩花さん



川越市市制施行100周年おめでとうございます。歴史あふれ、人も街並みも優しい川越が私は大好きです。変わらない街変わっていく街どちらも素晴らしい素敵なことだと思います。これからも豊かな優しい川越が続いていよう私も微力ながらお手伝いしていけたらと思います。

俳優
市村正親さん



生まれ育った我が町 川越市が、市制100年を迎え誇りであると同時に、美しい思い出の詰まった川越が、ますます賑やかになることを祈っております。

ミュージシャン
大木伸夫さん
[ACIDMAN]



市制100周年、おめでとうございます！蔵造りの町並み、菓子屋横丁、川越まつりなど、まさに僕らの原風景。川越に帰るたびになんて素晴らしい場所で生まれ育ったんだ、と感動しっぱなしです。今後の更なる発展を期待しています！

プロ野球選手
高梨雄平さん



川越市の市制施行100周年、おめでとうございます。川越市は私のプロ野球選手としての礎を作った場所であり、このようなお祝いのメッセージを送れる事をとても嬉しく思います。これからも150年、200年先の未来に向けて、さらに素晴らしい川越市となっていく事を願っております。

高梨雄平投手
サインボールプレゼント



川越市市制施行100周年記念誌の発行を記念して、誌面にも登場する高梨投手にサインボールをいただき市民にプレゼントされました。

川越市100周年事業ゲストによる 祝賀メッセージ

池上彰さん
ジャーナリスト



伝統ある街並みと現代的な街づくり。
100年の伝統を受け継ぎ、次の100年に向けた
出発をお祝いします。

梶田隆章さん
ノーベル物理学賞受賞者



川越市市制施行100周年まことにおめでとうございます。
高校時代を川越で過ごした一人として、小江戸
川越の良さを残しながらこれからも発展してい
くことを期待しています。

デービッド・アトキンソンさん
小西美術工芸社代表取締役社長



川越市市制施行100周年、おめでとうございます。
アフターコロナに向けた魅力ある街づくりで、
さらなるご発展をお祈り申し上げます。

河合敦さん
歴史作家



市民の皆さま、市制施行100周年まことにおめ
でとうございます！
高校教師時代、生徒を連れて史跡巡りに何度も
訪れました。
川越は思い出深い街です。
市民の皆さま、この歴史と伝統ある川越に誇り
や愛情を持ち、これからも素晴らしい景観を守
り続けてください。

皆川典久さん
東京スリパチ学会会長



川越市市制施行100周年おめでとうございます。
地形的な特色を活かし、いにしえから発展を続
けている川越市の今後のさらなる飛躍を期待し
ております。

石山アンジュさん
シェアリングエコノミー協会代表理事



川越市100周年、おめでとうございます。
都市として新しいものを受け入れながら、豊か
な歴史と文化を持つ川越市。
人々が様々なものを分かちあい、また新たな
100年が紡がれていくことを願っています。

ACIDMAN Presents “SAI2022”



11月26日・27日にさいたまスーパーアリーナで開催さ
れたACIDMAN主催の音楽イベント“SAI2022”には多
くのアーティストと来場者（2日間で約3万人）が訪れ
ました。当日は、屋外に川越市物産展のコーナーが設け
られるとともに屋内会場では川越市紹介映像が上映され、
川越市の認知度を高めました。



埼玉県が主催するPRイベントへの参加や、埼玉県東京事務所での展示などを通して、市外でのPRにもつとめました。また、川越市市制施行100周年事業の一連の取組は、多くのメディア報道を通じて紹介されていきました。

● PRイベント

期日	事業名
2021年11月14日	埼玉県150周年式典及び 埼玉150th anniversary Special イベント (さいたま市)
2022年9月16日 ～20日	埼玉フェア (越谷市)
2022年9月～10月	埼玉県東京事務所 ショーウィンドウ展示 (千代田区)



埼玉フェア(越谷市)
9月16日～20日



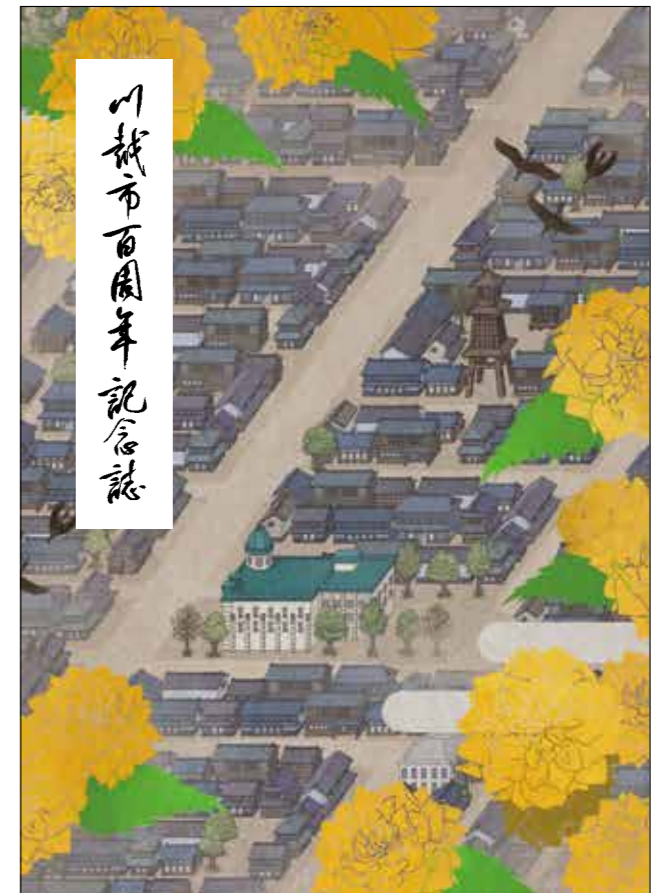
埼玉県東京事務所ショー
ウィンドウ展示 (千代田区)
9月～10月

● 報道実績 (一部)

期日	メディア	記事
2021年2月24日	埼玉新聞	2022年、川越市は市制施行100周年を迎えます
2021年11月24日	読売新聞	川越の変遷 高校生が取材
2021年12月1日	埼玉新聞	川越市市制施行100周年 1年前特集
2022年1月1日	機関紙「測量&設計」	「市制100周年を迎えて」時をつなぐ未来をつむぐまち川越
2022年1月6日	読売新聞	市制の節目を祝おう 川越市100年
2022年1月25日	埼玉新聞	小江戸川越次の100年へ 市制施行100周年事業スタート 池上彰氏が講演
2022年1月28日	東京新聞	「川越の100年後思い描いて」池上彰さん講演会
2022年2月20日	埼玉新聞	祝川越市市制施行100周年
2022年3月1日	埼玉新聞	不思議に思う心持って ノーベル物理学賞梶田氏、川越で講演
2022年5月24日	読売新聞	「地形で歴史ひもとける」川越街歩きの人らシンポ (皆川典久さん事業)
2022年5月28日	朝日新聞	川越市制100周年へお祝いムード ビール・Tシャツ …記念グッズ続々
2022年8月12日	東京新聞	川越の魅力を三吉彩花さんPR
2022年8月19日	埼玉新聞	古里海外PR 小江戸川越大使に三吉さん
2022年8月23日	東京新聞	「やっぱり生で見るのが一番」五輪ゴルフ会場見学会
2022年8月24日	埼玉新聞	五輪の舞台を体感
2022年9月29日	テレビ埼玉	ご当地中継63 (会場：小江戸蔵里)
2022年12月1日	埼玉新聞	市制施行100周年川越の視点 特別インタビュー
2022年12月1日	産経新聞	市制100周年記念し開園 (本丸御殿周辺広場)
2022年12月2日	時事通信社 iJAMP	市制100周年記念式典
2022年12月2日	朝日新聞	川越市制100周年山車も登場お祝い
2022年12月2日	埼玉新聞	県内市制初の100周年
2022年12月2日	産経新聞	県初の100周年
2022年12月2日	東京新聞	川越市市制100周年祝う
2022年12月2日	毎日新聞	輝かしい未来を築く
2022年12月2日	読売新聞	川越市制100周年祝う
2022年12月21日	日刊工業新聞	川越市制100周年～時をつなぐ未来をつむぐまち川越～ (川越市長・川越商工会議所会頭インタビュー)

記念誌制作事業

川越市100周年のマイルストーンとして川越市百周年記念誌を制作いたしました。川越市市制施行100周年会議を構成する市民団体などが制作に携わりました。誌面には、市内出身の多くの著名人や、現在市内で活躍されている市民がインタビューに登場するとともに、多くの市民が被写体モデルとして登場しています。川越市民参加型の「まちと住民の魅力」が詰まった一冊となりました。



[表紙]

上空から見た川越の街並み

蔵造りの建物が立ち並ぶ一番街商店街に、市の鳥「雁」や市の花「山吹」を描いた表紙。表紙題字は書家の蜂城 河東純一さんに執筆いただいた。





川越市百周年記念誌 contents

- 4 [ご挨拶] 川越市長 川合善明
- 6 [special interview] おめでとう、川越市
三吉彩花／市村正親／大木伸夫／菅野祐悟／
高梨雄平／花宮沙羅／RINA
- 28 [年表]
川越市、その百年 —紡がれてきたまちの記憶—
- 62 [column] 今も残る、江戸時代の面影
- 68 川越のこと。
70 100周年を迎えた川越市
74 紡がれる歴史 —古代～大正の川越—
86 情緒あふれる川越の建築
92 三七〇年、継承される川越まつり
100 産業を支えた新河岸川の舟運
104 豊かな自然の恵み 川越の農業
110 飛躍し続ける川越の商工業
- 118 kawagoe ART ARCHIVE
120 絵画・彫刻
128 文化財
- 136 [interview] まちのこえ
- 146 川越市市制施行100周年 記念事業
- 152 川越市市制施行100周年 PRパートナー商品紹介
- 154 データで見る川越市
- 156 参考文献

市民モデルの募集

川越在住の一般市民のみなさまへ募集を行い、川越で暮らす日常風景を写真に収め、誌面にご登場いただきました。



川越出身著名人の撮影風景

誌面制作にあたり、川越で生まれ育った多くの著名人のみなさんにご協力いただきました。撮影時は各々思い入れのある場所へ赴き、当時の様子を思い返していただきながら貴重なお話をうかがいました。



菅野祐悟さん



三吉彩花さん



市村正親さん



高梨雄平さん

100周年会議

- 実施体制・会議経過
- 川越市市制施行100周年会議規約
- 提案事業補助金交付要綱
- 冠付け事業制度要綱
- ロゴマーク・キャッチフレーズ
使用規程／使用ガイドライン
- PRパートナー制度要綱
- 名簿



実施体制

川越市市制施行100周年会議

(会長) 市長

(構成メンバー) 市内各種団体代表、市議会議員、市職員

(所掌事務)

- ・100周年会議が主催する記念事業等の企画及び実施に関すること。
- ・100周年会議を構成する各種団体等が主催する記念事業等の支援に関すること。
- ・記念事業等の広報に関すること。
- ・その他100周年会議の目的を達成するために必要な業務に関すること。

実行委員会

(構成メンバー) 100周年会議の会長、副会長及び実行委員

(所掌事務)

- ・100周年会議の予算、決算その他重要な事項について議決すること。

専門部会

(構成メンバー) 100周年会議の構成団体より推薦された者

(所掌事務)

- ・記念事業等の企画、実施、支援に関すること。
- ・記念事業等の広報の企画に関すること。
- ・記念事業等の記録の企画に関すること。

[庁内] 川越市市制施行100周年記念事業推進委員会

(委員長) 副市長

(構成メンバー) 市特別職・部長等

(所掌事務)

- ・記念事業等の計画の立案に関すること。
- ・記念事業等の実施に係る関係機関等との調整に関すること。
- ・その他記念事業等の推進に必要な事項に関すること。

会議経過

開催日	会議名	主な議題	備考
総会			
R2.4	川越市市制施行100周年会議 第1回総会	・川越市市制施行100周年記念事業基本構想について ・役員を選任について	書面会議
R5.3.29	川越市市制施行100周年会議 第2回総会	・川越市市制施行100周年会議事業報告について ・川越市市制施行100周年会議会計報告について ・川越市市制施行100周年会議の解散について	
実行委員会			
R2.7.3	川越市市制施行100周年会議 第1回実行委員会	・キャッチフレーズの選定について ・ロゴマークの作成について	
R2.12	川越市市制施行100周年会議 第2回実行委員会	・市制施行100周年記念ロゴマークの選定について	書面会議
R3.3.30	川越市市制施行100周年会議 第3回実行委員会	・川越市市制施行100周年会議事業（案）について ・川越市市制施行100周年会議予算（案）について	
R3.10.15	川越市市制施行100周年会議 第4回実行委員会	・市制施行100周年会議主催事業について ・提案型補助事業について ・冠付け事業について	
R4.3	川越市市制施行100周年会議 第5回実行委員会	・川越市市制施行100周年会議補正予算（案）について	書面会議
R5.3.29	川越市市制施行100周年会議 第6回実行委員会	・川越市市制施行100周年会議事業報告について ・川越市市制施行100周年会議決算の認定について	

川越市市制施行100周年 会議規約

実施体制・会議経過

開催日	会議名	主な議題	備考
記念事業部会			
R2.6.26	川越市市制施行100周年会議 第1回記念事業部会	・記念事業について	
R2.10.22	川越市市制施行100周年会議 第2回記念事業部会	・事業の全体像について ・進捗について	
R3.2	川越市市制施行100周年会議 第3回記念事業部会	・川越市市制施行100周年記念事業提案事業補助金交付要綱 及び補助金応募要項について	書面会議
R3.7.15	川越市市制施行100周年会議 第4回記念事業部会	・記念事業（イベント）について	
R3.12.16	川越市市制施行100周年会議 第5回記念事業部会	・記念事業の追加検討状況について	
PR・記念誌部会			
R2.6.30	川越市市制施行100周年会議 第1回PR・記念誌部会	・PR方法について ・キャッチフレーズの選考について ・ロゴマークの作成について ・記念誌制作について	
R2.10.1	川越市市制施行100周年会議 第2回PR・記念誌部会	・ロゴマークの選考について ・PRについて ・記念誌について	
R3.2	川越市市制施行100周年会議 第3回PR・記念誌部会	・PRパートナー制度要綱（案）について ・記念誌作成業務委託仕様書（案）について	書面会議
R3.7.20	川越市市制施行100周年会議 第4回PR・記念誌部会	・記念誌について ・その他PR事業について	
R3.10.28	川越市市制施行100周年会議 第5回PR・記念誌部会	・100周年記念誌について ・100周年記念切手について ・100周年ポスター（2022年版）について	
R3.11.16	川越市市制施行100周年会議 第6回PR・記念誌部会	・100周年ポスター（2022年版）について ・100周年記念切手について	
R4.3	川越市市制施行100周年会議 第7回PR・記念誌部会	・ポスター・バナーフラッグの設置について ・WEB・SNSによるPRについて ・記念誌制作の進捗について	書面会議
R4.10.20	川越市市制施行100周年会議 第8回PR・記念誌部会	・記念誌のデザインについて	
庁内会議			
H29.10.27	市制施行100周年記念事業 第1回幹事会	・副幹事長の選出について ・推進体制について ・100周年記念事業基金の設置について	
H29.12.25	市制施行100周年記念事業 第2回幹事会	・100周年記念事業基金の設置について ・実行委員会の構成について ・基本的方針の策定について ・100周年記念事業について	
H30.7.23	市制施行100周年記念事業 第3回幹事会	・寄附制度について	
H30.10.24	市制施行100周年記念事業 第4回幹事会	・寄附制度について ・オリジナルグッズについて ・寄附の募集チラシについて	
R1.5.30	市制施行100周年記念事業 第5回幹事会	・基本的方針について ・実行委員会について	
R1.8.20	市制施行100周年記念事業 第6回幹事会	・基本構想について ・アンケートについて ・寄附制度について	
R1.8.29	市制施行100周年記念事業 第1回準備委員会	・100周年記念事業の進め方 ・寄附制度について	
R1.10.8	市制施行100周年記念事業 第7回幹事会	・100周年会議の構成員について ・100周年会議規約（案）について	
R1.10.11	市制施行100周年記念事業 第2回準備委員会	・100周年会議の構成員について ・100周年会議規約（案）について	
R1.12.23	市制施行100周年記念事業 第8回幹事会	・基本構想（案）について ・専門部会の考え方、進め方について ・キャッチフレーズの募集について ・記念品コースターのデザインについて	
R2.1.8	市制施行100周年記念事業 第3回準備委員会	・基本構想（案）について ・専門部会の考え方、進め方について ・キャッチフレーズの募集について ・記念品コースターのデザインについて	
R2.3.30	市制施行100周年記念事業 第4回準備委員会	・基本構想（案）について ・市制施行100周年会議第1回総会について	
R2.11.18	市制施行100周年記念事業 第5回推進委員会	・市主催事業について	準備委員会から推進委員会へ名称変更
R3.8	市制施行100周年記念事業 第6回推進委員会	・市主催事業について	書面会議

川越市市制施行100周年会議規約

（設置）

第1条 川越市市制施行100周年記念事業及び行事（以下「記念事業等」という。）を実施するため、川越市市制施行100周年会議（以下「100周年会議」という。）を設置する。

（目的）

第2条 100周年会議は、市民参加による記念事業等を円滑に行うことを目的とする。

（事業等）

第3条 100周年会議は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- 100周年会議が主催する記念事業等の企画及び実施に関すること。
- 市内の各種団体等が主催する記念事業等の支援に関すること。
- 記念事業等の広報に関すること。
- 前3号に掲げるもののほか、100周年会議の目的を達成するために必要な業務に関すること。

（組織）

第4条 100周年会議は、第2条の目的に賛同する市、市議会、関係行政機関、各種団体等の代表者を委員として組織する。

（役員）

第5条 100周年会議に次の役員を置く。

- 会長 1名
- 副会長 若干名
- 実行委員 25名以内
- 監事 2名

2 会長は、川越市長とする。
3 副会長、実行委員及び監事は、委員の互選によりこれを定める。

（役員職務）

第6条 会長は、100周年会議を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときはあらかじめ会長が指定する副会長がその職務を代理する。
3 実行委員は、100周年会議の重要事項を審議する。
4 監事は、会計を監査する。

（会議）

第7条 会議は、総会、実行委員会及び専門部会とする。

2 会長は、災害その他のやむを得ない理由により会議を開催することが困難なときは、書面的方法による議決（以下「書面会議」という。）をもって、会議の開催に代えることができるものとする。

（総会）

第8条 総会は、必要に応じ会長が招集し、会長が会議の議長となる。

2 総会は、記念事業等の基本構想について議決及び役員（会長を除く）の選任を行う。
3 総会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
4 前項の規定は、前条第2項の書面会議について準用する。

（実行委員会）

第9条 実行委員会は、会長、副会長及び実行委員をもって構成し、必要に応じ会長が招集し、会長が会議の議長となる。

2 実行委員会は、予算、決算その他記念事業等の実施に係る重要事項について議決する。
3 実行委員会の議事は、出席実行委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
4 前項の規定は、第7条第2項の書面会議について準用する。

（専門部会）

第10条 100周年会議に、第3条の事業等を実施し、及び調整するため専門部会を置く。

2 専門部会は、100周年会議を構成する各種団体等から推薦された者で組織する。
3 専門部会に、部会長を置く。
4 専門部会は、次に掲げる事項を行う。
(1) 記念事業等の企画、実施及び支援に関すること。
(2) 記念事業等の広報の企画に関すること。
(3) 記念事業等の記録の企画に関すること。

- (4) 前3号に掲げるもののほか、必要な事業に関する事。
- 5 専門部会の議事は、出席部会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、部会長の決するところによる。
- 6 前項の規定は、第7条第2項の書面会議について準用する。
- 7 専門部会の結果は、実行委員会に報告しなければならない。

(特別部会)

第11条 第7条の規定にかかわらず、会長は、記念事業等を企画し、又は実施する上で特に必要と認めた場合は、特別部会を設けることができる。

(事務局)

第12条 100周年会議の事務局を川越市総合政策部政策企画課に置く。

(経費)

第13条 100周年会議の経費は、市の負担金その他の収入をもって充てる。

(会計)

第14条 100周年会議の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 前項の規定にかかわらず、100周年会議が解散を決定したときは、解散の日をもって100周年会議の会計年度は、終了するものとする。

(会長の専決処分)

第15条 会長は、総会又は実行委員会において議決すべき事項について、総会又は実行委員会を招集するいとまがない場合は、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分をしたときは、これを次の総会又は実行委員会において報告しなければならない。

(解散)

第16条 100周年会議の解散は、総会の議決をもって、これを行うものとする。

(委任)

第17条 この規約に定めるもののほか、100周年会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、令和元年11月18日から施行する。

附 則

この規約は、令和2年3月26日から施行する。

川越市市制施行100周年記念事業提案事業補助金交付要綱

(総則)

第1条 この要綱は、市内の各種団体等の代表者で構成された川越市市制施行100周年会議が行う川越市市制施行100周年記念事業提案事業に係る補助金について、必要な事項を定めるものとする。

(補助の目的)

第2条 市民団体や本市に関係する団体（法人を含む。以下同じ。）が新たに企画・実施する提案事業に対し予算の範囲内において補助金を交付することで、川越市市制施行100周年記念事業基本構想に定める基本理念の実現を目指すものとする。

(補助対象事業)

第3条 補助金の交付対象となる事業（以下「補助対象事業」という。）は、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 川越市市制施行100周年記念事業基本構想に定める基本理念・基本方針にのっとった事業
- (2) 令和4年1月1日から令和4年12月31日までに実施・完了する事業
- (3) 原則として川越市内で行われる事業

2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する事業は、補助の対象外とする。

- (1) 営利を主たる目的とする事業
- (2) 政治活動、宗教活動又は選挙活動を目的とする事業
- (3) 国、地方公共団体又はこれに類する団体から本要綱による補助金以外の補助金等を受けて実施する事業
- (4) 申請しようとする団体が当該団体において例年実施している事業
- (5) 公序良俗に反する、又は反するおそれがある事業
- (6) 補助の対象となる経費（以下「補助対象経費」という。）の総額が20万円未満の事業
- (7) その他川越市市制施行100周年会議会長（以下「会長」という。）が不適当と認める事業

(補助対象経費)

第4条 補助対象経費は、報償費、旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、手数料、保険料、委託料、使用料・賃借料、その他会長が必要があると認める経費とする。

(補助金の額)

第5条 補助金の額は、補助対象経費の10分の10以内とし、その交付に係る上限の額（以下この項及び次項において「交付上限額」という。）は、次の表に掲げる補助対象経費の総額の区分に応じ、それぞれ同表に掲げる額とする。

補助対象経費の総額	交付上限額
100万円以上	100万円
50万円以上100万円未満	50万円
20万円以上50万円未満	20万円

2 前項の規定にかかわらず、補助対象事業の実施に伴い収入が生じるときは、補助対象経費の総額から当該収入の額を減じて得た額（当該額が交付上限額を超える場合には、交付上限額とする。）を補助金の額とする。

3 前2項の場合において、補助金の額に1,000円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てるものとする。

(補助対象事業の公募)

第6条 会長は、補助対象事業を、期間を定めて公募するものとする。

2 会長は、補助対象事業の公募に先立ち、応募要項を定めて公表しなければならない。

(補助金の交付の申請)

第7条 補助金の交付の申請をしようとする団体（以下「申請団体」という。）は、川越市市制施行100周年記念事業提案事業補助金交付申請書（様式第1号）、川越市市制施行100周年記念事業提案事業収支予算書（様式第2号）及び川越市市制施行100周年記念事業提案事業申請団体概要書（様式第3号）により前条第2項の応募要項で指定する期日までに会長に申請しなければならない。

(補助対象事業の決定等)

第8条 会長は、前条の規定による申請があったときは、補助対象事業の内容について、別に定める審査基準により審査しなければならない。

2 会長は、前項の審査の結果について川越市市制施行100周年記念事業提案事業決定通知書（様式第4号）により、速やかに申請団体に通知しなければならない。

3 会長は、補助対象事業の採択の決定（以下「補助対象事業の決定」という。）をしたときは、次の各号に掲げる事項を交付の条件として付するものとする。

- (1) 補助対象事業の内容を変更（会長が軽微であると認めるものを除く。）するとき、又は補助申請額が変更となるときは、会長の承認を受けること。

- (2) 補助金は、当該補助対象事業以外の目的に使用しないこと。
- (3) 補助対象事業を中止するときは、会長の承認を受けること。
- (4) 補助対象事業が予定期間内に完了しないとき、又は遂行が困難となったときは、会長に報告してその指示を受けること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、会長が必要であると認める事項。

(補助対象事業計画の変更等)

第9条 補助対象事業の決定を受けた団体（以下「補助団体」という。）は、補助対象事業の内容や予算等に変更が生じたとき又は中止するとき（以下「変更等」という。）は、川越市市制施行100周年記念事業提案事業変更等承認申請書（様式第5号）により申請を行わなければならない。

2 会長は、前項の規定による申請があったときは、その内容を審査し、変更等の承認又は不承認を決定し、補助団体に川越市市制施行100周年記念事業提案事業変更等承認（不承認）通知書（様式第6号）により、通知するものとする。

(普及広報)

第10条 補助団体は、補助対象事業を実施するに当たり、ポスター及びチラシ等を作成するときは、必ず川越市市制施行100周年記念事業の文言並びに川越市市制施行100周年記念事業のロゴマーク及びキャッチフレーズの表示を行わなければならない。

(補助対象事業の遂行)

第11条 補助団体は、補助対象事業の遂行にあたり、補助金が貴重な財源で賄われていることに留意し、補助の目的に従って誠実に補助対象事業を行うよう努めなければならない。

(実績報告)

第12条 補助団体は、補助対象事業の完了後2週間以内に、川越市市制施行100周年記念事業提案事業実績報告書（様式第7号）、川越市市制施行100周年記念事業提案事業収支決算書（様式第8号）及びその他付属書類を会長に提出しなければならない。

(補助金の額の確定)

第13条 会長は、前条の規定による報告書の提出を受けたときは、その報告に係る補助対象事業の成果が補助金の交付決定の内容に適合するかどうかを審査し、交付すべき補助金の額を確定し、川越市市制施行100周年記念事業提案事業補助金確定通知書（様式第9号）により、補助団体に通知するものとする。

(請求書の提出)

第14条 補助金の額の確定を受けた補助団体は、補助金の交付を受けようとするときは、前条の通知書の受領後、速やかに川越市市制施行100周年記念事業提案事業補助金（精算払い・概算払い）交付請求書（様式第10号）を会長に対し提出するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、会長は、補助対象事業の実施に当たり特に必要があると認めるときは、補助対象事業の完了前において、補助対象事業の決定に係る補助金の額（次条において「交付基準額」という。）の全部又は一部を概算払いにより交付することができる。

3 概算払いにより補助金の交付を受けようとする補助団体は、川越市市制施行100周年記念事業提案事業補助金（精算払い・概算払い）交付請求書（様式第10号）を会長に提出するものとする。

(補助対象事業の全部又は一部中止の場合の措置)

第15条 会長は、天災地変その他補助団体の責めに帰さない理由により補助対象事業の全部又は一部が中止となったときは、第12条から前条までの規定を準用し、交付基準額を上限として、補助対象事業の実施に要した経費又は要する経費のうち会長が必要と認める額を補助金として交付することができる。

(調査)

第16条 会長は、補助金事務の適正を期するため必要があると認めるときは、補助対象事業の決定に係る補助金の使途について必要な調査ができるものとし、補助団体はこれに協力しなければならない。

(是正のための措置)

第17条 会長は、補助対象事業が補助対象事業の決定の内容及びこれに付した条件に適合しないと認めるときは、当該補助対象事業につき、これに適合させるための措置をとるべきことを補助団体に対し、命ずることができる。

(決定の取消し)

第18条 会長は、補助団体が前条の規定による命令に応じないときは、補助対象事業の決定の全部又は一部を取り消すことができる。

2 前項の規定は、第13条の規定により補助金の額の確定があった後においても、適用があるものとする。

(補助金の返還)

第19条 会長は、前条の規定により補助対象事業の決定を取り消した場合において、補助対象事業の当該取消しに係る部分に関し、既に補助金が交付されているときは、期限を定めて、補助金の返還を命じるものとする。

2 会長は、第13条の規定により補助金の額を確定した場合において、既にその額を超える補助金が交付されていると

きは、当該補助団体に対し、期限を定めて、その返還を命じるものとする。

3 前2項の規定により返還を命じるときは、川越市市制施行100周年記念事業提案事業補助金返還命令書（様式第11号）により行うものとする。4 補助金の返還に係る費用は、全て補助団体の負担とする。

(補助対象事業の実績の公表)

第20条 会長は、第13条の規定による補助金等の額を確定したときは、補助対象事業の成果について市民に公表するものとする。

(事務所管)

第21条 この要綱による補助金に関する事務は、川越市市制施行100周年会議事務局において処理する。

(その他)

第22条 この要綱に定めるもののほか、補助金の交付について必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和3年5月25日から施行する。

川越市市制施行100周年記念事業冠付け事業制度要綱

(目的)

第1条 この要綱は、川越市市制施行100周年記念事業の名を冠する事業（以下「冠付け事業」という。）の実施により、川越市市制施行100周年記念事業基本構想に定める基本理念の実現を目指すことを目的とする。

(冠付け事業の内容)

第2条 市民団体や本市に関係する団体等（法人を含む。以下「団体等」という。）が、「川越市市制施行100周年記念事業」、「川越市制100周年記念」その他これらに類する冠を掲げて事業を実施できるものとする。

(冠付け事業の対象となる事業)

第3条 冠付け事業の対象となる事業は、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 川越市市制施行100周年記念事業基本構想に定める基本理念・基本方針に則った事業
- (2) 令和4年1月1日から令和4年12月31日までに実施・完了する事業
- (3) 原則として川越市内で行われる事業

(冠付け事業の登録)

第4条 冠付け事業を希望する団体等は、川越市市制施行100周年記念事業冠付け事業登録（変更）申請書（様式第1号）により、川越市市制施行100周年会議会長（以下「会長」という。）に対して登録申請を行うものとする。

- 2 会長は、前項に規定する申請があったときは、その内容を審査し、登録することが適当であると認めるときは、冠付け事業として登録し、その旨を川越市市制施行100周年記念事業冠付け事業登録（変更）通知書（様式第2号）により通知するものとする。
- 3 冠付け事業に登録しようとする団体等が、次の各号のいずれかに該当するときは、会長は、登録をしないものとする。
 - (1) 法令又は公序良俗に反し、又は反するおそれのあるもの
 - (2) 政治的又は宗教的な目的のため登録しようとするもの
 - (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）に規定する暴力団の構成員又は暴力団と関係のあるもの
 - (4) その他、登録の申込みを受理することが適当でないと会長が認めるもの

(冠付け事業の変更)

第5条 冠付け事業の登録内容の変更を希望する団体等は、川越市市制施行100周年記念事業冠付け事業登録（変更）申請書により、会長に対して変更申請を行うものとする。

- 2 会長は、前項に規定する申請があったときは、その内容を審査し、変更することが適当であると認めるときは、冠付け事業の登録内容を変更し、その旨を川越市市制施行100周年記念事業冠付け事業登録（変更）通知書により通知するものとする。

(冠付け事業の遂行)

第6条 冠付け事業の登録を受けた団体等（以下「登録団体等」という。）は、事業の遂行にあたり、川越市市制施行100周年記念事業基本構想に定める基本理念・基本方針の実現に努めるとともに、「川越市市制施行100周年記念事業」の冠を掲示し、並びに川越市市制施行100周年記念事業のロゴマーク及びキャッチフレーズを活用するものとする。

(冠付け事業の実績報告)

第7条 登録団体等は、事業終了後に川越市市制施行100周年記念事業冠付け事業実績報告書（様式第3号）により会長に報告するものとする。

(是正勧告)

第8条 会長は、冠付け事業の内容が適合しないと認めたときは、その是正を勧告することができる。

(登録の取消)

第9条 会長は、第4条第3項各号のいずれかに該当することが判明したとき、登録団体等が前条の勧告に応じないとき、又は冠付け事業の実施を辞退する旨の申し出があったときは、川越市市制施行100周年記念事業冠付け事業取消通知書（様式第4号）により登録を取り消すことができる。

- 2 前項の規定により登録を取り消された者に損害が生じても、会長はその責めを負わないものとする。

(実績の公表)

第10条 会長は、冠付け事業の成果について市民に公表するものとする。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、令和3年6月11日から施行する。

川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ使用規程

(趣旨)

第1条 この規程は、川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ（以下「川越市100周年ロゴ」という。）を使用する場合の取扱いに関し、必要な事項を定める。

(使用できる者)

第2条 営利を目的として使用する場合を除き、何人も川越市100周年ロゴを使用することができる。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合を除く。

- (1) 川越市の品位を傷つけ、又は傷つけるおそれのあるとき。
- (2) 自己の商標や意匠とするなど独占的に使用するとき、又は使用しておそれのあるとき。
- (3) 法令若しくは公序良俗に反し、又は反するおそれのあるとき。
- (4) 特定の個人、政党、宗教団体等を支援若しくは公認しているような誤解を与え、又は与えるおそれのあるとき。
- (5) その他その使用が著しく不相当であるとき。

(使用承認申請)

第3条 営利を目的として川越市100周年ロゴを使用する場合は、あらかじめ川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ使用（変更）申請書（様式第1号）に必要な書類を添付して川越市市制施行100周年会議会長（以下「会長」という。）に提出し、その承認を受けなければならない。

- 2 会長は、前項の申請があった場合、その内容が前条各号のいずれかに該当する場合を除き、川越市100周年ロゴの使用を承認する。
- 3 前項の承認をしたときは川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ使用（変更）承認書（様式第2号）を、承認をしなかったときは川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ使用（変更）不承認書（様式第3号）を交付するものとする。

(使用上の遵守事項)

第4条 川越市100周年ロゴを使用する者は、川越市100周年ロゴ使用ガイドラインを遵守しなければならない。

- 2 川越市100周年ロゴの使用承認を受けた者は、前項に加え、次の各号に定める事項を遵守しなければならない。
 - (1) 完成物を提出すること。ただし、完成物の提出が困難であると認められるものについては、その写真をもって代えることができる。
 - (2) 承認された用途のみに使用すること。
 - (3) 川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ使用商品等販売状況報告書（様式第4号）を提出すること。

(承認内容の変更)

第5条 川越市100周年ロゴの使用承認を受けた者が、承認された内容を変更しようとするときは、あらかじめ川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ使用（変更）申請書を会長に提出し、その承認を受けなければならない。

- 2 前項の承認又は不承認は、川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ使用（変更）承認書又は川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ使用（変更）不承認書をもって行う。
- 3 変更申請の承認後についても、前条を遵守しなければならない。

(権利設定の禁止)

第6条 川越市100周年ロゴを使用する者は、商標法（昭和34年法律第127号）による商標登録、意匠法（昭和34年法律125号）による意匠登録等、著作物に関する自己の権利を新たに設定又は登録してはならない。

(権利義務の譲渡等)

第7条 川越市100周年ロゴの使用承認を受けた者は、この承認によって生じる権利及び義務を第三者に譲渡し、又は継承させてはならない。

(違反等に対する取扱い)

第8条 川越市100周年ロゴを使用している者が、第4条第1項に定める事項を遵守しなかったとき、又はその他規定に違反したときは、会長はその使用の差止めの請求、又は必要な指示等（以下「請求等」という。）を行うものとする。その場合、使用者は直ちに、その請求等に従わなければならない。

- 2 川越市100周年ロゴの使用承認を受けた者が、第4条に定める事項を遵守しなかったとき、又はその他規定に違反したときは、会長は川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ使用承認取消通知書（様式第5号）を交付し、その承認を取り消すことができる。
- 3 前項の規定により、使用承認を取り消された者に損害が生じても、会長はその責めを負わない。

(補則)

第9条 この規程に定めるもののほか、川越市100周年ロゴの取扱いに関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規程は、令和3年1月20日から施行する。

川越市100周年ロゴ使用ガイドライン

川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ使用規程とあわせてご確認ください。

(1) ロゴパターン

■ キャッチフレーズ上文字



■ キャッチフレーズ下文字



■ ロゴ部分



■ キャッチフレーズ左文字



■ キャッチフレーズ右文字



(2) 禁止事項

■ 比率の異なる縮小・拡大



■ 指定カラーデータ（次頁）の変更



■ 複雑な背景での使用



■ 可読性を損ねる縮小



(3) キャッチフレーズのフォント（推奨）

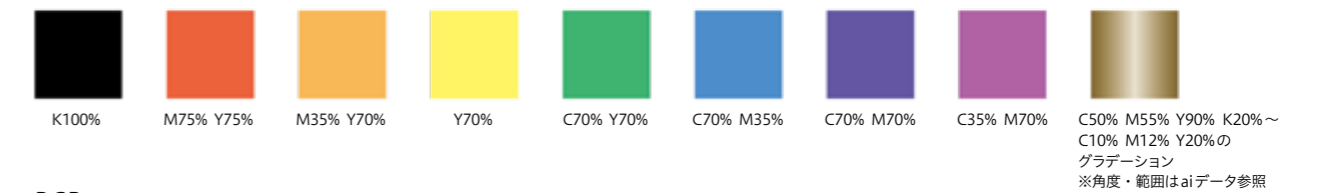
- UD角ゴシック
- ヒラギノ角ゴシック
- メイリオ

(4) 指定カラーデータ（次頁）



カラーデータは基データをCMYKで作成し、RGBはそれを変換したものです。

CMYK



RGB



川越市市制施行100周年PRパートナー制度要綱

(目的)

第1条 2022年に迎える川越市市制施行100周年について広く周知するため、情報発信の協力で意欲的な企業や団体等を、川越市市制施行100周年PRパートナー（以下「PRパートナー」という。）として登録し、市内外への情報発信の連携を図るものとする。

(協力内容)

第2条 PRパートナーは、川越市の100周年を冠した商品（グッズ・メニュー等をいう。）及びサービスの開発及び販売・提供等を通じて、川越市市制施行100周年のPR及び川越市の魅力を発信できるよう協力するものとする。

(費用負担)

第3条 前条の活動にかかる一切の経費については、PRパートナーの負担とする。

(登録手続等)

第4条 本制度の目的に賛同し、登録しようとする企業、団体等は、川越市市制施行100周年PRパートナー登録(変更)申請書(様式第1号)により川越市市制施行100周年会議会長(以下「会長」という。)に対してPRパートナーの登録申請を行うものとする。なお、PRパートナーが、PRに際し営利を目的に川越市市制施行100周年記念ロゴマーク・キッズフレーズ使用規程に規定する川越市100周年ロゴを使用する場合は、あらかじめ同規程第3条に規定する使用承認を得なければならない。

2 会長は、前項に規定する申請があったときは、その内容を審査し、登録することが適当であると認めるときは、PRパートナーとして登録し、その旨を川越市市制施行100周年PRパートナー登録(変更)通知書(様式第2号)により通知するものとする。

3 PRパートナーに登録しようとする企業、団体等が次の各号のいずれかに該当するときは、会長は、登録をしないものとする。

- (1) 法令又は公序良俗に反し、又は反するおそれのあるもの
- (2) 政治的又は宗教的な目的のため登録しようとするもの
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)に規定する暴力団の構成員又は暴力団と関係のあるもの
- (4) その他、登録の申込みを受理することが適当でないと会長が認めるもの

(PRパートナーの紹介)

第5条 会長は、登録したPRパートナーについて、開発した商品及びサービス等の情報とともに、川越市市制施行100周年会議特設WEBサイト等を通じて、市内外に紹介するものとする。

(登録の期間)

第6条 PRパートナーの登録期間は、第4条第2項により登録された日から令和4年12月31日までとする。

(登録の変更)

第7条 PRパートナーの登録内容の変更をする企業や団体等は、川越市市制施行100周年PRパートナー登録(変更)申請書により会長に対してPRパートナーの登録変更の申請を行うものとする。

2 会長は、前項に規定する申請があったときは、その内容を審査し、変更することが適当であると認めるときは、PRパートナーの登録変更を行い、その旨を川越市市制施行100周年PRパートナー登録(変更)通知書により通知するものとする。

(登録の取消し)

第8条 会長は、PRパートナーが次の各号のいずれかに該当するときは、川越市市制施行100周年PRパートナー取消通知書(様式第3号)により登録を取り消すものとする。

- (1) 廃業又は休止したとき
- (2) 企業、団体等を第三者に譲渡又は売買し、引き続き協力の意思が確認できないとき
- (3) 第4条第3項各号のいずれかに該当することが判明したとき
- (4) PRパートナーが、川越市市制施行100周年PRパートナー辞退届(様式第4号)を会長に提出し登録の取消を申し出たとき
- (5) その他PRパートナーとして登録しておくことが適当でないと会長が認めたとき

2 前項の規定により登録を取り消された者に損害が生じても、会長はその責めを負わない。

(秘密の保持)

第9条 PRパートナーは、協力を通じて知り得た個人情報等の秘密を他に漏らしてはならない。辞退届を提出した後においても同様とする。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、令和3年3月11日から施行する。

川越市市制施行100周年会議委員	
会長	
川 合 善 明	川越市長
副会長	
小野澤 康 弘	川越市議会議長
宮 岡 寛	川越市自治会連合会会長
原 敏 成	川越商工会議所会頭
実行委員	
高 橋 剛	川越市議会副議長
樋 口 直 喜	川越市議会議員
今 野 英 子	川越市議会議員
海 沼 秀 幸	川越市議会議員
近 藤 芳 宏	川越市議会議員
山 木 綾 子	川越市議会議員
加 藤 榮 壽	いるま野農業協同組合 川越地域理事代表
焦 雁	川越市外国籍市民会議座長
清 水 俊 男	川越市姉妹都市交流委員会代表
山 田 誠 次	川越市障害者団体連絡協議会会長
村 川 はつ枝	川越市女性団体連絡協議会会長
牛久保 努	川越市スポーツ協会会長
塚 田 大五郎	川越市PTA連合会会長
服 部 安 行	川越市文化財保護協会会長
関 口 俊 一	川越市文化団体連合会会長
中 野 英 幸	川越商店街連合会会長
松 山 潤	(公社)小江戸川越観光協会会長
櫻 井 晶 夫	地域会議会長連絡協議代表
栗 原 薫	川越市副市長
宮 本 一 彦	川越市副市長
新 保 正 俊	川越市教育長
福 田 司	川越市上下水道事業管理者
監事	
若 林 圭	川越金融機関連絡会会長
佐 藤 喜 幸	川越市会計管理者
委員	
谷 島 賢	イーグルバス(株)代表取締役社長
柏 瀬 明 彦	ウェスタ川越指定管理者NeCST館長
河 野 悟	川越葵ライオンズクラブ会長
仁 村 哲 夫	川越青色申告会会長
石 井 賢 司	かわごえ異業種交流グループKOEDO会会長

齋 藤 喜 以 子	川越igoまち倶楽部 常務理事兼事務局長
山 田 英 次	川越いも友の会事務局長
小 瀬 博 之	かわごえ環境ネット理事長
栗 原 裕 子	川越きもの日実行委員会会長
落 合 康 信	(特非)川越蔵の会代表理事
木 村 宏 志	川越警察署署長
高 野 淳	川越公共職業安定所所長
神 田 秀 雄	川越交通安全協会会長
福 山 健 朗	川越小江戸ロータリークラブ会長
本 田 倫 江	(特非)川越子育てネットワーク代表理事
石 田 嵩	川越狭山工業会会長
中 尾 高 志	川越産農産物ブランド化連絡会会長
齊 藤 正 身	(一社)川越市医師会会長
矢 部 竹 雄	(公財)川越市勤労者福祉サービスセンター常務理事
田 村 裕	川越市建設業協会会長
関 根 勇 治	川越市建設産業団体連合会会長
山 口 日出美	川越市交通安全母の会会長
堀 満	川越市子ども会育成団体連絡協議会会長
中 野 文 夫	(一社)川越市歯科医師会会長
宮 岡 寛	川越市自主防災会連絡会会長
神 田 宏 次	(公財)川越市施設管理公社理事長
関 根 水 絵	(福)川越市社会福祉協議会理事長
山 崎 紀 子	川越市小学校長会 霞ヶ関東小学校校長
新 井 浩 明	川越市小規模保育連絡会会長
栗 原 隆	川越市消防団団長
米 原 民 子	川越市食生活改善推進員協議会会長
田 中 幸 子	川越市女性スポーツ団体連絡協議会会長
鈴 木 晶 夫	川越市私立保育園協会会長
荻 島 徹 夫	(公社)川越市シルバー人材センター理事長
金 澤 勝	川越市スポーツ少年団本部長
山 田 上	川越市スポーツ推進委員連絡協議会会長
山 下 正 雄	川越市青少年を育てる市民会議副会長
井 上 誠 一 郎	川越市山車保有町内協議会会長
大 野 賢 司	川越市畜産振興協議会会長
内 野 博 紀	川越市中学校長会 富士見中学校校長
堅 木 元 美	川越市農業研究団体連合会副会長
宇 津 木 二 郎	川越市囃子連合会会長
長 峰 ず 美 子	川越市保健推進員協議会会長
藤 崎 昇	川越市民生委員児童委員協議会連合会会長

天 野 勉	(一社)川越市薬剤師会会長
小谷野 陽 輔	川越商業経営研究会会長
金 子 憲 二	川越商店街連合会事業協同組合理事長
小 林 松十郎	川越市老人クラブ連合会会長
渋 谷 巧	(公社)川越青年会議所理事長
諸 星 敏 夫	川越造園組合組長
福 田 忠 博	川越総合卸売市場(株)代表取締役社長
齋 藤 匡 央	川越地区消防組合消防局長
イテル 抄 子	川越地区私立幼稚園協会副会長
根 岸 正 春	川越地区保護司会川越支部支部長
目 黒 哲 男	川越地方労働組合連絡協議会執行委員
間 中 繁 孝	川越中央ライオンズクラブ会長
澤 田 修	川越中央ロータリークラブ会長
仲 島 文 弘	川越つばさライオンズクラブ会長
山 中 亨	川越東部工業会協同組合理事長
福 原 浩	川越都市開発(株)代表取締役社長
数 野 純 一	川越西ロータリークラブ会長
金 子 正 之	川越初雁ライオンズクラブ会長
小谷野 和 博	協同組合川越パンテアン理事長
寺田 図書助勝廣	川越藩火縄銃鉄砲隊保存会代表
下 田 明 成	川越・東松山民主商工会会長
青 柳 達 雄	川越美術協会会長
原 知 之	川越町並み委員会委員長
根 岸 督 好	川越まつり協賛会常任理事
伊 藤 利 一	川越ライオンズクラブ会長
山 岸 寛	川越緑地協会会長
石 井 成 人	川越ロータリークラブ会長
山 田 英 夫	蔵in ガルテン川越グリーンツーリズム推進協議会会長
藤 井 潔	小江戸川越粋な伝統和芸を守り育てる会幹事長
竹 澤 穰 治	小江戸川越観光推進協議会監事
相 原 一 広	小江戸サミット推進委員会幹事長
中 山 昌 克	埼玉県川越比企地域振興センター所長
西 野 博	埼玉県高等学校等校長協会 川越ブロック 川越女子高等学校校長
和 田 文 夫	(一社)埼玉建築士会 入間第一支部 川越部会部会長
ラタナスックシー・スパタラー	埼玉在住タイ人クラブ会長
久 保 公 人	尚美学園大学学長
今 成 唯 依	西武鉄道(株)本川越駅管区管区長

谷 澤 宣 光	西武バス(株)川越営業所所長
三 上 秀 樹	ダイヤモンド交通(株)代表取締役
根 岸 督 好	(一社)DMO川越 業務執行理事
浅 野 善 治	東京国際大学学長
眞 塩 誠 一	東武鉄道(株)東武川越駅管区長
小 宮 良 仁	東武バスウエスト(株)川越営業事務所所長
三室戸 東 光	東邦音楽大学学長
藤 田 正 彦	東洋大学川越事務部長
柿 沼 健	日本郵便(株)川越西郵便局局長
小 林 勝 美	日本郵便(株)川越郵便局局長
石 崎 聡	東日本旅客鉄道(株)川越駅駅長
高 田 泉	(株)まちづくり川越 顧問
奥 山 寛	未来クラブ会長
佐々木 仁	連合埼玉川越・西入間地域協議会副議長
大 澤 正 之	川越市秘書広報監
栗生田 晃 一	川越市危機管理監
土 屋 正 裕	川越市総合政策部長
小 谷 聖 一	川越市情報政策担当部長
川 村 清 美	川越市総務部長
宮 野 義 幸	川越市財政部長
市ノ川 千 明	川越市市民部長
宮 寄 有 子	川越市文化スポーツ部長
近 藤 正 広	川越市福祉部長
今 野 秀 則	川越市こども未来部長
渡 邊 靖 雄	川越市保健医療部長
高 橋 宗 人	川越市環境部長
岸 野 泰 之	川越市産業観光部長
笠 嶋 七 生	川越市都市計画部長
野 口 幸 範	川越市建設部長
大 成 一 門	川越市上下水道局長
松 本 清 一	川越市議会事務局長
長 岡 聡 司	川越市教育総務部長
梶 田 英 司	川越市学校教育部長

※令和4年12月31日時点のもの

実行委員会委員

会長

川 合 善 明 川越市長

副会長

小野澤 康 弘 川越市議会議長

宮 岡 寛	川越市自治会連合会会長
原 敏 成	川越商工会議所会頭
前副会長	
桐 野 忠	前川越市議会議長
本 間 幸 治	前川越市自治会連合会会長
立 原 雅 夫	前川越商工会議所会頭
元副会長	
片 野 広 隆	元川越市議会議長
三 上 喜久蔵	元川越市議会議長
実行委員	
高 橋 剛	川越市議会副議長
樋 口 直 喜	川越市議会議員
今 野 英 子	川越市議会議員
中 野 敏 浩	川越市議会議員
近 藤 芳 宏	川越市議会議員
山 木 綾 子	川越市議会議員
加 藤 榮 壽	いるま野農業協同組合 川越地域理事代表
焦 雁	川越市外国籍市民会議座長
清 水 俊 男	川越市姉妹都市交流委員会代表
山 田 誠 次	川越市障害者団体連絡協議会会長
村 川 はつ枝	川越市女性団体連絡協議会会長
牛久保 努	川越市スポーツ協会会長
塚 田 大五郎	川越市PTA連合会会長
服 部 安 行	川越市文化財保護協会会長
関 口 俊 一	川越市文化団体連合会会長
中 野 英 幸	川越商店街連合会会長
松 山 潤	(公社)小江戸川越観光協会会長
櫻 井 晶 夫	地域会議会長連絡会議代表
栗 原 薫	川越市副市長
宮 本 一 彦	川越市副市長
新 保 正 俊	川越市教育長
福 田 司	川越市上下水道事業管理者

前実行委員

川 口 啓 介	前川越市議会副議長
海 沼 秀 幸	前川越市議会議員
池 浜 あけみ	川越市議会議員
小 倉 元 司	前いるま野農業協同組合 川越地域理事代表
最 首 洲 子	前川越市女性団体連絡協議会会長
河 野 哲 夫	前川越市スポーツ協会会長

堀 内 由紀子	前川越市PTA連合会会長
桑 原 恒 久	前(公社)小江戸川越観光協会会長
穴 戸 信 敏	前川越市副市長

※令和5年3月1日時点のもの

専門部会会員 記念事業部会

部会長

井 上 誠一郎 川越市山車保有町内協議会

副部会長

坂 口 孝 川越商店街連合会

部会員

柏 瀬 明 彦	ウエスタ川越指定管理者 NeCST
齋 藤 喜以子	川越igoまち倶楽部
増 田 知 久	かわごえ環境ネット
関 根 勇 治	川越市建設産業団体連合会
小 高 剛	(公財)川越市施設管理公社
栗 原 喜一郎	川越市自治会連合会
千代田 隆 雄	(公社)川越市シルバー人材センター
都 丸 真 理	川越つばさライオンズクラブ
下 田 明 成	川越・東松山民主商工会
根 岸 督 好	川越まつり協賛会
石 岡 聡	(公社)小江戸川越観光協会
井 上 敏 秀	(一社)DMO川越

※令和3年12月16日時点のもの

専門部会会員 PR・記念誌部会

部会長

川 股 秀 之 川越市自治会連合会

副部会長

宇津木 二 郎 川越市囃子連合会

部会員

山 田 英 次	川越いも友の会
石 川 真	かわごえ環境ネット
山 口 日出美	川越市交通安全母の会
関 根 水 絵	(福)川越市社会福祉協議会
米 原 民 子	川越市食生活改善推進員協議会
天 達 新 一	川越市中学校長会
野 村 正	川越市文化財保護協会
イテル 抄 子	川越地区私立幼稚園協会
長 堀 洋	川越中央ロータリークラブ

青 柳 達 雄 川越美術協会

西 野 博 埼玉県高等学校等校長協会 川越ブロック

ラタナスックシー
・スパタラー 埼玉在住タイ人クラブ

前部会員

桑 原 浩 埼玉県高等学校等校長協会 川越ブロック

※令和4年10月20日時点のもの

**川越市市制施行100周年記念事業
推進委員会委員**

委員長

栗 原 薫 副市長

副委員長

穴 戸 信 敏 副市長

委員

新 保 正 俊 教育長

福 田 司 上下水道事業管理者

大 澤 正 之 秘書広報監

市ノ川 千 明 危機管理監

福 原 浩 総合政策部長

岡 部 実 オリンピック大会担当部長

川 村 清 美 総務部長

井 上 秀 典 財政部長

宇 津 木 寿 子 市民部長

岸 野 泰 之 文化スポーツ部長

近 藤 正 広 福祉部長

永 堀 孝 明 こども未来部長

渡 邊 靖 雄 保健医療部長

高 橋 宗 人 環境部長

粟 生 田 晃 一 産業観光部長

本 間 優 子 都市計画部長

野 口 幸 範 建設部長

佐 藤 喜 幸 会計管理者

大 成 一 門 上下水道局長

松 本 清 一 議会事務局長

長 岡 聡 司 教育総務部長

梶 田 英 司 学校教育部長

増 田 英 雄 選挙管理委員会事務局長

斉 藤 剛 毅 監査委員事務局長

忍 田 久 夫 農業委員会事務局長

橋 本 丈 夫 消防局長

※令和3年8月20日時点のもの

川越市市制施行100周年会議事務局職員

事務局職員

土 屋 正 裕 総合政策部長

富 田 広 之 政策企画課課長

川 上 博 之 政策企画課副課長

明 石 陽 子 政策企画課主幹

水 村 将 晃 政策企画課主幹

味 方 倫 子 政策企画課副主幹

加 治 哲 哉 政策企画課副主幹

福 井 周 平 政策企画課主査

石 黒 剛 政策企画課主査

田 中 宏 明 政策企画課主査

清 水 貴 大 政策企画課主査

真 坂 健 太 郎 政策企画課主査

敦 賀 英 輔 政策企画課主査

大 石 類 政策企画課主任

渡 部 哉 子 政策企画課主任

守 屋 祐 輝 政策企画課主任

花 見 和 哉 政策企画課主任

横 内 邦 光 政策企画課主任

※令和4年12月31日時点のもの

前事務局職員

福 原 浩 総合政策部長

横 尾 武 彦 政策企画課主査

※所属・氏名は当時のもの

川越市市制施行100周年記念事業実施報告書

発 行 日 令和5年3月
 編集・発行 川越市市制施行100周年会議
 (事務局 川越市政策企画課)
 川越市元町1丁目3番地1
 電話049-224-8811

